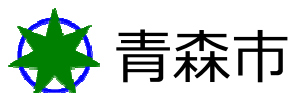


令和4年度 青森市当初予算（案）

主要事業一覧

令和4年（2022年）2月



令和4年度 青森市当初予算（案）

主要事業一覧

－ 目 次 －

しごと創り

産業の振興・雇用対策の推進	P 1
農林水産業の振興	P 4
観光の振興・誘客の推進	P 7

ひと創り

子ども・子育て支援の充実	P 10
教育の充実	P 12
スポーツの推進	P 14
文化芸術の推進	P 16

まち創り

地域内連携・広域連携の推進	P 18
安全・安心な市民生活の確保	P 21
ユニバーサル社会の形成	P 22

やさしい街

保健・医療の充実	P 24
高齢者福祉の充実	P 27
障がい者福祉の充実	P 28
暮らしを支える福祉の充実	P 30

つよい街

防災体制・雪対策の充実	P 31
土地利用・都市景観の形成	P 34
交通インフラの充実	P 35

かがやく街

豊かな自然環境の保全	P 38
快適な生活環境の確保	P 39
廃棄物対策の推進	P 41

推進体制

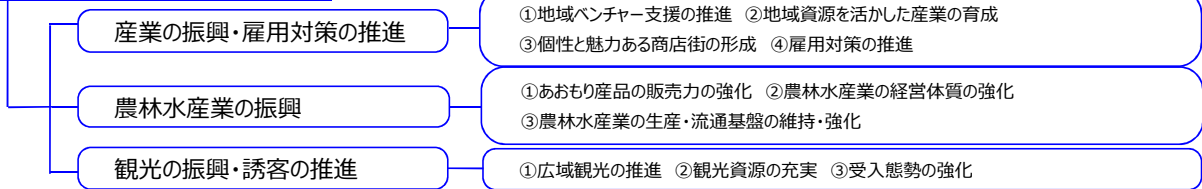
行財政改革の推進	P 42
人材育成の推進	P 42
持続可能な財政運営	P 43
市民ニーズの把握と分かりやすい情報提供	P 43

※主要事業の[款項目等]について

[一般会計の場合] …… 款項目を表す数字を記載しています。(例：[7・1・2])

[一般会計以外の場合] … 款項目を表す数字の前に各会計を示す記号を記載しています。
(例：「国保」… 国民健康保険事業特別会計 など)

第1章 しごと創り



(単位：千円)

区分	主要事業名 [款項目等]	事業内容	R4事業費 (R3事業費)	部局名
第1節 産業の振興・雇用対策の推進				
第1項 地域ベンチャー支援の推進				
新規	青森市新事業チャレンジ支援補助金事業 [7・1・2]	新型コロナウイルス感染症による社会経済の変化を踏まえ、テイクアウト・デリバリー等の新たな需要に対応する飲食店のビジネスモデルの転換や新規創業など、新たな取組に意欲的にチャレンジする事業者を支援します。 [補助率] 2/3 (上限100万円) [補助対象事業] ・新製品の開発、新サービスの提供等に関わる事業 ・既存商品の製造方法、提供方法の変更等に関わる事業 ・新規創業に関わる事業	175,108 (-)	経済部
継続	地域企業ビジネス支援拠点運営事業(連携) [7・1・2]	起業・創業からコロナ禍における様々な経営課題まで、一貫して対応する経営相談窓口「AOMORI STARTUP CENTER」を運営するとともに、スタートアップ支援を目的としたセミナーやピッチイベント等を開催します。 ・自社商品やサービスのPRを目的とした「あお☆スタピッチ交流会」の開催 ・起業家のコミュニティ形成を目的とした、短期間で集中的に実施するワークショップ「(仮称)あお☆スタ起業塾」を開催(新規) など	41,871 (28,214)	経済部
継続	地域貢献人材マッチング支援事業 [7・1・2]	優秀な外部人材を活用したい地域企業と専門スキルを地域貢献に生かしたい都市部の副業・兼業人材とのマッチングを支援し、地域企業の経営課題の解決や関係人口の創出、ワーケーションの促進等を図ります。 ・事業者向け経営課題解決セミナーの開催 ・都市部の副業・兼業人材と地域企業のマッチング支援 ・都市部の副業・兼業人材の活用に必要な経費の一部を補助	4,800 (4,800)	経済部
継続	地域ベンチャー支援事業 [7・1・2]	地域を牽引するスタートアップの育成を図るため、協業や資金調達など新たなリソースの獲得を目的としたイベントの開催や短期間で集中的に成長を促す支援プログラムを実施します。 ・育成企業に応じたセミナーやワークショップによる集中支援の実施 ・多彩な経験や専門性を持つメンターからの個別メンタリングの実施 ・事業提携や資金調達など新たなリソース獲得のため、大企業や投資家に対し、プレゼンテーションを行う成果発表会(Demoday)の開催	11,405 (11,405)	経済部
継続	学生ビジネスアイデアコンテスト開催事業(連携) [7・1・2]	学生等の起業マインドの醸成を図るため、市内大学等の学生により、東青地域の課題解決等を対象としたビジネスアイデアコンテスト「Aomori Business Challenge GATE」を開催します。	825 (685)	経済部
継続	あおもりフィールドスタディ支援事業(連携) [7・1・2]	経済活性化や産業振興等をテーマに、学生団体等が多様な主体と連携して行う地域の課題解決や将来の起業につながるフィールドスタディ(現地学習)を支援し、産学官連携による地域経済活性化と若手リーダー人材の育成を図ります。 ・学生団体等に対し活動に必要な経費の一部を補助 連携枠(連携中枢都市圏) 上限48万円(新規) 一般枠(所在市町村のみ) 上限40万円	3,460 (4,100)	経済部

(単位：千円)

区分	主要事業名 [款項目等]	事業内容	R4事業費 (R3事業費)	部局名
第2項 地域資源を活かした産業の育成				
新規	青森市プレミアム付商品券事業 [7・1・2]	全ての登録店舗で利用できる共通券に加え、新たに地元事業者の店舗限定で利用できる地元応援券を設けたプレミアム付商品券を発行します。 [券面額] 15,000円 (販売価格10,000円/プレミアム率50%) [発行数] 約28万セット(市民1人1セット) [券種] 1セット1,000円券×15枚 全店共通券10枚(全ての登録店舗) 地元応援券5枚 (市内に本店がある事業者の店舗) [販売時期] 令和4年6月(予定)	1,562,412 (-)	経済部
新規	事業継続支援緊急対策事業 [7・1・2]	小売業・飲食サービス業等全19業種の市内事業者に対して、事業継続に必要な経費について支援します。 [助成内容] 1事業者当たり上限90万円 (家賃・自己所有物件固定資産税の8割相当額を3か月分、3事業所・店舗まで) [受付期間] 令和4年4月中旬～6月(予定)	439,571 (-)	経済部
新規	宿泊施設支援緊急対策事業 [7・1・2]	市内観光事業者に対して、事業継続に必要な経費について支援します。 [対象業種] 宿泊施設 [助成内容] 上限300万円、下限50万円 (施設の床面積100㎡当たり3万円) [受付期間] 令和4年4月中旬(予定)	50,073 (-)	経済部
新規	民間バス事業者支援緊急対策事業 [8・4・1]	市内観光事業者に対して、事業継続に必要な経費について支援します。 [対象業種] 民間バス事業者 [助成内容] 上限200万円 (所有車両台数に応じた額) [受付期間] 令和4年4月中旬(予定)	12,712 (-)	都市整備部
新規	タクシー事業者等支援緊急対策事業 [8・4・1]	市内観光事業者に対して、事業継続に必要な経費について支援します。 [対象業種] タクシー・運転代行・レンタカー事業者 [助成内容] 上限100万円、下限10万円 (所有車両台数に応じた額) [受付期間] 令和4年4月中旬(予定)	26,635 (-)	都市整備部
継続	物産振興事業(連携) [7・1・2]	市産品のPRと販売促進を図るため、物産振興に取り組む関係団体に負担金を支出し、物産展等の各種事業を展開します。 また、むつ湾広域連携協議会の事業として、陸奥湾沿岸8市町村等が連携した物産イベントを開催します。 ・むつ湾広域連携協議会の事業として、むつ湾フォーラム(横浜町)の開催に合わせた物産イベントの開催 ・陸奥湾沿岸の各自自治体で実施している既存のイベント等を活用した首都圏での物産イベントの開催	4,456 (4,456)	経済部
継続	地場産業振興資金融資事業 [7・1・2]	設備投資を行う中小企業者を支援するため、必要な資金を長期・低利で融資する制度を設け、金融機関から融資を受ける際に必要となる信用保証料の補給を行います。	290,617 (290,955)	経済部

(単位：千円)

区分	主要事業名 [款項目等]	事業内容	R4事業費 (R3事業費)	部局名
継続	首都圏ビジネス交流拠点運営事業 (連携) [7・1・2]	東青地域5市町村が連携し、首都圏での積極的なシティプロモーションや事業者の販路拡大等を支援するアンテナショップ(AoMoLink～赤坂～)を運営します。 ・地域産品を活用した加工品等の販売・PR ・「52週プロジェクト」及び「外販イベント」の実施 ・移住相談窓口の設置 等	51,653 (51,721)	経済部
第3項 個性と魅力ある商店街の形成				
拡充	空き店舗リノベーション支援事業 [7・1・2]	商店街の空き店舗を活用して出店する事業者に対し、店舗改装工事費の一部を助成するとともに、青森市、青森商工会議所、AOMORI STARTUP CENTER、青森県信用保証協会が連携し、出店までのサポートを強化することで、起業・創業希望者のチャレンジを促進します。 ・事業組立てから開業までの相談窓口の一元化 ・商店街の空き店舗情報をデータベース化し、空き店舗の利活用を促進 ・「商店街空き店舗リノベーション支援事業補助金」の申請から交付決定までの期間を短縮 ・AOMORI STARTUP CENTERを活用し新規創業する場合、融資の貸付利率が△0.1%	4,463 (5,303)	経済部
第4項 雇用対策の推進				
拡充	あおり新しい働き方支援事業 (連携) [7・1・2]	新型コロナウイルスの影響による首都圏等の企業や県外居住者の志向変化を踏まえ、青森圏域の連携の下、首都圏等の企業に向けた本市の立地環境のプロモーション展開により、サテライトオフィスの立地を始めとする企業誘致を促進するとともに、新規卒業者やUターン希望者への市内企業の情報発信や就職支援により、県外に流出した人材の還流を図り、地域経済の好循環を創出します。 ・新たに青森圏域に興味を持つ可能性がある企業や人にターゲットを絞った位置情報広告(ジオターゲティング広告)による情報発信 ・企業誘致説明会、セミナーの開催による首都圏の企業や既立地企業へのトップセールスの実施 ・Uターン就活サポートデスク・求人ポータルサイトの運営 ・Uターン人材インターンシップ受入促進補助金の交付 [対象者] インターンシップを2日間以上行う事業所 [助成内容] 受入れ1人につき5千円/日 ・サテライトオフィスモニター事業の実施 市内のコワーキングスペースを体験する際のサテライトオフィス利用料を市が全額負担するとともに、体験者の本市までの往復交通費・宿泊費を助成 [助成内容] ・交通費 17千円以内(補助率 1/2) ・宿泊費 5千円/泊 4泊以内(補助率 1/2) ・サテライトオフィス進出支援金の交付 [対象者] 市内のコワーキングスペース等にサテライトオフィスを設置する情報サービス企業 [助成内容] 最大1,000千円/社 (従業員1人:500千円、2人以上:1,000千円)	16,583 (16,505)	経済部
継続	地元企業の魅力発信事業 [5・1・1]	若者等の地元就職・定着を促進するため、高校生や大学生などに魅力ある地元企業の情報を発信するとともに、本市の未来を担う小学生に対する地元就職意識の醸成を図ります。 ・地元企業での小学生向け職業体験事業「ジョブキッズあおり」への参画	300 (991)	経済部

区分	主要事業名 [款項目等]	事業内容	R4事業費 (R3事業費)	部局名
第2節 農林水産業の振興				
第1項 あおもり産品の販売力の強化				
継続	あおもり産品販売 促進事業 [6・1・3]	あおもり産品販売促進協議会や関係団体と連携しながら、あおもり産品キャッチフレーズ「幸たつぷりと青森市」を活用したPRやトップセールスを展開するほか、商談会や展示会等へ出展する事業者等の支援を行うなど、市産農林水産品の域内外への販路を拡大します。	14,797 (19,508)	農林水産部
拡充	特産品開発支援事業 [6・1・3]	市産農水産品を活用した特産品の開発・改良や販路開拓及び販路拡大に意欲がある生産者等を支援し、農水産品の高付加価値化と農水産業者等の所得向上を図ります。 ・青森市生産者6次産業化支援事業（継続） [支援対象] 新商品の開発や機械施設の整備等に要する経費 [支援内容] 補助率1/4（上限25万円） ・ふるさと納税進呈品導入支援事業（拡充） [支援対象] ふるさと納税進呈品へ提供する商品の開発・改良、展示会出展及び需要開拓等に要する経費 [支援内容] ・新商品・新技術開発事業 補助率1/3（上限50万円） ・展示会等出展事業 補助率1/3（上限10万円） ・需要開拓事業 補助率1/3（上限30万円） ・商品改良事業 補助率1/3（上限50万円）	3,410 (2,360)	農林水産部
継続	ナマコの食ブランド 化推進事業 (連携) [6・3・2]	関係団体と連携してナマコの付加価値化及び販売戦略を構築することにより、新たな商品の開発及び消費拡大と販路拡大を図ります。 ホタテやナマコをはじめとした圏域の水産物の魅力を全国の消費者へ効果的に発信するため、多人数の集客が見込める首都圏でのイベントに圏域市町村が合同で参加し、圏域の水産物のPRを行います。	503 (647)	農林水産部
継続	首都圏ビジネス交流 拠点運営事業 (連携) [7・1・2] 【再掲】	東青地域5市町村が連携し、首都圏での積極的なシティプロモーションや事業者の販路拡大等を支援するアンテナショップ（AoMoLink～赤坂～）を運営します。 ・地域産品を活用した加工品等の販売・PR ・「52週プロジェクト」及び「外販イベント」の実施 ・移住相談窓口の設置 等	51,653 (51,721)	経済部
第2項 農林水産業の経営体質の強化				
拡充	スマート農業普及 対策事業 (連携) [6・1・3]	農作業の省力・軽労化を進めるとともに、次世代を担う若手農業者の育成・確保を図るため、スマート農業の普及に努めます。 ・スマート農業技術を導入し、実証実験に取り組む農業者へ補助金を交付します。 [補助率] 1/2（上限200万円） ・スマート農業プラットフォームを創設し、農機具メーカーや農協等の関係機関による情報交換が行える環境を整備します。	10,351 (12,399)	農林水産部

(単位：千円)

区分	主要事業名 [款項目等]	事業内容	R4事業費 (R3事業費)	部局名
新規	八甲田牛ブランド 化推進事業 [6・1・4]	<p>八甲田牛の繁殖・肥育農家が協働した生産・供給体制を整備するとともに、関係機関・団体と連携しながら、ブランド力強化のための付加価値化や認知度向上へ向けた各種取組により、八甲田牛ブランドの確立・価値の向上を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農家の労力軽減と肉質向上を目指すため、放牧に要する搬送費用の支援を行います。 ・肉質成分分析を行い、八甲田牛の優位性を見極め、高付加価値化に取り組めます。 ・ホテル・レストラン向け試食会を開催し、取扱店の掘り起こしを進めます。 ・市内各イベントへ出店し、消費者への八甲田牛の認知度向上を図ります。 	5,736 (-)	農林水産部
継続	あおもり農業所得 向上対策事業 [6・1・3]	<p>野菜の産地が抱える課題の解消と生産振興を図るとともに、高品質の作物生産と高収益作物の更なる生産面積の拡大を促進するため、高収益作物であるトマト・ミニトマトのパイプハウスの導入を支援することにより、農業所得の向上を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トマトハウス整備事業 [補助対象者] トマト・ミニトマトを生産し、販売する農業者 [対象経費] パイプハウスの導入に係る経費 [補助率] 総事業費の4分の1以内 	1,130 (5,635)	農林水産部
継続	水田農業高度化推 進事業 [6・1・3]	<p>本市の基幹産業であるコメの生産を安定的に維持して、稲作経営の安定及び持続的な発展を図るため、スマート農業を活用して更なる水稻の生産コストの低減や水稻栽培の省力化に取り組む農業者団体を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> [対象者] 航空防除を行う概ね30戸以上の農業者で構成する団体 [対象経費] スマート農業を活用し水田農業の高度化を図る取組 [交付要件] 水田農業高度化推進計画を策定し、スマート農業の推進に取り組むこと [補助率] 最大250円/10a 	4,113 (4,570)	農林水産部
拡充	農業移住・新規就 農サポート事業 (連携) [6・1・3]	<p>農業従事者の減少と高齢化が進む中、今後の地域の担い手となる新規就農者の確保・育成を図るため、東青管内市町村が連携し、農業移住・新規就農の促進に向けた情報発信、東青地域内外からの就農相談、栽培指導、経営指導、農業研修等、各種支援の窓口として「あおもり就農サポートセンター」を設立し、新規就農者を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業振興センター等を活用した短期就農体験モニター事業を実施 ・移住就農希望者を農業インターンシップとして受入れ ・就農を目指して移住するかたの引っ越し等費用を補助する移住就農支援事業を実施 [助成内容] 250千円以内/世帯(子の加算50千円/人) [補助率] 1/2以内 ・農業情報総合サイトを活用した移農に関するPRの強化 	14,005 (14,577)	農林水産部

(単位：千円)

区分	主要事業名 [款項目等]	事業内容	R4事業費 (R3事業費)	部局名
継続	新規就農総合支援事業 [6・1・3]	<p>国による新規就農者経営開始資金、国や県による新規就農者経営発展支援事業を活用し、就農初期段階の青年就農者に対して補助金を交付することにより、就農意欲の喚起と就農後の定着を図ります。</p> <p>・新規就農者経営発展支援事業 [対象経費] 機械・施設の導入経費、機械等リース料 など [補助率] 最大3/4以内（事業費上限10,000千円） ※ただし、新規就農者経営開始資金の交付対象者は事業費上限5,000千円</p>	115,560 (68,960)	農林水産部
拡充	地域おこし協力隊活動支援事業（就農隊員） [6・1・3]	<p>3大都市圏等からの本市への移住・定住促進に向けた取組として、国が支援する「地域おこし協力隊」の制度を活用し、地域おこし協力隊員の本市への移住と、地域の魅力向上に向けた取組の展開により、市外からの更なる移住就農の促進を図ります。</p> <p>・移住就農に係る活動を行う 「地域おこし協力隊員（就農隊員）」を新たに1人配置します。</p>	9,054 (4,448)	農林水産部
継続	農作物鳥獣被害対策事業 [6・1・3]	<p>「青森市鳥獣被害防止計画」を作成し、各関係機関と連携を図りながら、鳥獣による農作物被害対策に取り組みます。</p> <p>また、「青森市鳥獣被害防止協議会」を設立するとともに、鳥獣被害対策の実践的活動を担う「青森市鳥獣被害対策実施隊」を設置し、パトロール活動や追払い活動、生息・被害調査等を行い、地域と連携した更なる鳥獣対策の推進を図ります。</p> <p>・農家による鳥獣の追払いに対する支援 スターターピストル（4丁）及び電動ガン（6丁）の貸出</p> <p>・市職員による鳥獣の追払い 電動ガン（2丁）による追払いの実施（市内全域）</p> <p>・青森市鳥獣被害対策実施隊による活動 パトロール活動、生息・被害調査等の実施</p> <p>・ニホンザル生息状況調査の委託</p>	5,118 (3,377)	農林水産部
継続	森林経営管理事業 [6・2・2]	<p>森林の適切な経営や管理を図るため、森林経営管理法に基づき、森林所有者に対する経営管理意向調査の実施や森林の経営管理権集積計画に基づく森林管理を行います。</p> <p>・経営管理意向調査の実施（令和2年度から） ・経営管理権集積計画の作成（令和3年度から） ・経営管理権集積計画に基づく森林管理（令和4年度から）</p>	8,871 (5,468)	農林水産部
継続	転作推進事業 [6・1・3]	<p>米の生産調整、転作作物の産地化、担い手農業者の育成を一体的に推進し農業経営の継続を図るため、集団転作に係る活動経費及び水田における市奨励作物の生産経費を支援します。</p>	2,633 (2,886)	農林水産部
継続	農地利用集積事業 [6・1・3]	<p>農業従事者の高齢化や後継者不足に対応するとともに、耕作放棄地の発生を抑制するため、農地中間管理機構を通じて農地の貸付けを行った者又は地域に対し協力金を交付し、担い手への農地集積・集約を図ります。</p>	19,363 (23,111)	農林水産部
継続	つくり育てる漁業推進事業 [6・3・3]	<p>ホタテガイ養殖業に頼らない漁業構造にするため、ナマコ・ワカメ種苗の安定生産を進めるとともに、陸奥湾産マボヤ天然採苗の更なる効率化に向けた試験等、新たな魚種の開発も進めながら漁業経営の安定を図ります。</p>	3,910 (4,246)	農林水産部

区分	主要事業名 [款項目等]	事業内容	R4事業費 (R3事業費)	部局名
第3項 農林水産業の生産・流通基盤の維持・強化				
継続	ため池整備事業 [6・1・5]	県が行った「ため池一斉点検」の結果、大堤ため池において堤体の強度不足や漏水が見られたことから、堤体地盤の補強等整備を実施し、農業経営環境の安定と地域住民の安心・安全な生活環境の確保を図ります。 [整備施設] 大堤ため池（浪岡地区） 取水施設工	9,939 (4,970)	農林水産部
継続	ほ場等整備推進事業 [6・1・5]	ほ場の大区画化や農業用道路、農業用水利施設等の整備を図りながら、効率的な営農環境の確保と生産性の向上を図ります。 [新規] 銀地区基盤整備（整備に向けた調査、計画策定） 後潟川頭首工機能保全（洪水吐ゲート修繕等） 野木地区農地改善（土層改良等） [継続] 幸畑地区、三本木・滝沢地区ほ場整備（農道整備、用排水施設整備ほか）等	85,532 (33,866)	農林水産部
継続	県営野沢地区畑地帯総合整備事業 [6・1・5]	りんご等果樹園地内の農道・営農用水等を整備し、生産性の向上、農作業の効率化、流通体制の強化等を図ります。 [整備地区] 樽沢・女鹿沢地区	14,251 (9,048)	農林水産部
継続	農業基盤改良事業 (道路・水路・側溝) [6・1・5]	農地・農業用施設の多くは、老朽化が著しく、近年の被害等により被災する農地・農業用施設が多いことから、施設の保全に取り組みます。	27,955 (10,555)	農林水産部
継続	森林造林事業 [6・2・3]	環境保全及び林業振興の推進を図るため、市有地・国有地・財産区有地を利用して国・部分林組合・財産区等と連携し、森林の造林・保育などの森林整備を行います。 ・市有林面積：709.02ha ・部分林面積：118.48ha ・財産区有林面積：458.43ha	25,651 (38,320)	農林水産部
継続	漁港整備事業 [6・3・2]	漁港の利便性、安全性向上に向け、漁港の埋立・護岸工事、及び既存施設の機能強化工事等を行うことで、水産業の生産・流通基盤の維持・強化を行います。 [新規] 久栗坂漁港（漁港内車止め設置） 後潟漁港（防舷材設置） [継続] 奥内漁港（護岸・防波堤整備等）	20,000 (19,600)	農林水産部
継続	市場運営管理事業 [市場 1・1・1]	卸売市場としての機能を維持し、消費者に安全・安心な生鮮食料品等を安定的に供給するため、中央卸売市場と地方卸売市場の管理運営及び施設の維持管理を行います。	238,551 (199,785)	農林水産部
第3節 観光の振興・誘客の推進				
第1項 広域観光の推進				
継続	青森市観光振興対策事業 [7・1・3]	本市の観光振興を図るため、青森商工会議所や（公社）青森観光コンベンション協会等の関係機関と連携し、コロナ禍に対応した誘客活動に取り組みます。 ・あおもりの旅ブランディング支援 本市を代表する観光地である浅虫地区と八甲田地区を対象に、アウトドア・アクティビティなどを含んだ三密回避の宿泊プラン造成を支援します。 ・VR観光動画制作 デジタル技術を活用し、「青森ねぶた祭」、「小牧野遺跡」・「三内丸山遺跡」をリアルに体験できるVR動画を制作し、非接触型のプロモーションを実施します。	18,336 (18,336)	経済部

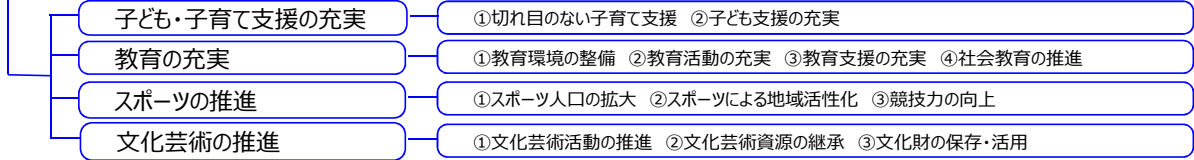
(単位：千円)

区分	主要事業名 [款項目等]	事業内容	R4事業費 (R3事業費)	部局名
拡充	広域観光推進事業 [7・1・3]	本市の拠点機能を生かした滞在型観光を推進するため、関係自治体等と連携し、観光ルート構築や商品造成のほか、注目が高まっている近場観光も含めた国内誘客の充実に取り組みます。 ・「東北絆まつり」でつながった東北6市が連携し、東北域内のほか、全国の主要都市等も対象に観光プロモーション等を実施します。 [東北6市] 青森市、盛岡市、仙台市、秋田市、山形市、福島市	11,174 (6,446)	経済部
拡充	外国人観光客誘客促進事業 [7・1・3]	外国人観光客の誘客促進に向け、本市の観光情報・魅力の発信について、需要回復を見据え、段階的に取り組みます。 ・本市への宿泊者が最も多い台湾をターゲットに、SNS等を活用した情報発信を実施します。	3,654 (3,599)	経済部
新規	宿泊施設支援緊急対策事業 [7・1・2] 【再掲】	市内観光事業者に対して、事業継続に必要な経費について支援します。 [対象業種] 宿泊施設 [助成内容] 上限300万円、下限50万円 (施設の床面積100㎡当たり3万円) [受付期間] 令和4年4月中旬(予定)	50,073 (-)	経済部
継続	青森港国際化推進事業 [8・3・1]	青森港の利用促進による地域振興を図るため、「青森港国際化推進協議会(事務局：青森市)」へ参画し、国内外の船社等へのポートセールスの実施、青森港の活性化に向けた物流促進、クルーズ船寄港時の催事等に取り組みます。	4,300 (4,300)	経済部
継続	青森空港振興・国際化事業 [2・1・4]	青森空港発着の国内線及び国際線の利用促進を図るため、「青森空港振興会議(事務局：青森市)」及び「青森空港国際化促進協議会」に参画し、普及啓発活動を行います。	7,400 (7,400)	経済部
継続	MICE誘致・開催支援事業 [7・1・3]	県外からのコンベンション、ミーティング、インセンティブツアー(報奨旅行)等のMICE誘致を通じて誘客促進を図るため、MICEの主催者に対し、経費の一部を助成します。	1,700 (1,700)	経済部
継続	青森ねぶた派遣事業 [7・1・3]	青森ねぶたを活用した交流を通じて青森の魅力を発信し、北海道新幹線延伸等に伴う本市への観光誘客促進を図ります。	12,457 (28,041)	経済部
第2項 観光資源の充実				
拡充	八甲田地区観光商品造成支援事業 [7・1・4]	外国人観光客の誘客促進に向け、本市の観光情報・魅力の発信について、需要回復を見据え、段階的に取り組みます。 ・北秋田市、山形市と連携を図り、海外の旅行エージェントを招請し、日本三大樹氷を周遊する旅行商品の造成に向けたFAMツアーを実施します。	2,864 (55)	経済部
新規	道の駅ユーサ浅虫改築事業 [7・1・4]	道の駅としての休憩機能や情報発信機能のほか、本市の観光及び地域振興を図るため、指定管理者による施設の適正な運営を行うとともに、更なる利用促進や設備の老朽化に対応するため、本年7月のリニューアルを目指し、物販コーナーの改修やキッズコーナーの設置等を行い、浅虫地域の拠点として、市民や観光客の方々にとってより魅力ある道の駅となるよう取り組みます。 [リニューアル内容] ・物販コーナーのリニューアル 商品の陳列場所の見直しによる利用者の利便性向上のほか、ジェラートや利用者から要望のあったサンドイッチ等の新規取扱い ・キッズコーナーの設置(236㎡) 滑り台・ボールプール等の遊具や授乳室用ベッドの設置 ・正面広場のリニューアル 本館とゆーさ市場を結ぶ動線サインの整備や、くつろぎスペースとして屋外用テーブル・イスの設置	45,654 (-)	経済部

(単位：千円)

区分	主要事業名 [款項目等]	事業内容	R4事業費 (R3事業費)	部局名
継続	青森市観光振興対策事業 [7・1・3] 【再掲】	本市の観光振興を図るため、青森商工会議所や（公社）青森観光コンベンション協会等の関係機関と連携し、コロナ禍に対応した誘客活動に取り組みます。 ・あおもりの旅ブランディング支援 本市を代表する観光地である浅虫地区と八甲田地区を対象に、アウトドア・アクティビティなどを含んだ三密回避の宿泊プラン造成を支援します。 ・VR観光動画制作 デジタル技術を活用し、「青森ねぶた祭」、「小牧野遺跡」・「三内丸山遺跡」をリアルに体験できるVR動画を制作し、非接触型のプロモーションを実施します。	18,336 (18,336)	経済部
継続	冬季観光イベント開催事業 [7・1・3]	冬季観光を推進するため、官民一体となった推進体制を強化し、更なる交流人口の増加と地域振興を図ることを目的に組織された「雪だ！灯りだ！芸術だ！あおもりの冬のワンダーランド実行委員会（事務局：青森市、青森商工会議所、（公社）青森観光コンベンション協会、NPO法人あおもりみなとクラブ）」へ事業負担金を拠出します。	5,676 (6,307)	経済部
継続	自然公園観光地施設管理事業 [7・1・4]	八甲田地区の自然環境保全のため、刈払いや除雪、トイレの設置や清掃などの管理業務を行います。	13,324 (13,268)	経済部
継続	文化観光交流施設運営管理事業 [7・1・4]	青森市が世界に誇る「ねぶた」を核として、市民や観光客、ねぶた関係者が集い、様々な交流を行うことによる本市の文化・観光の振興を図ることを目的とした青森市文化観光交流施設「ねぶたの家ワ・ラッセ」を、完全利用料金制（R2～）により管理運営します。	0 (0)	経済部
第3項 受入態勢の強化				
新規	地域活性化起業人制度活用事業 [2・1・1]	地域活性化起業人制度（総務省・企業人材派遣制度）を活用し、民間企業の社員を受け入れ、企業の有するノウハウや専門的な知識等を生かしながら、本市独自の魅力や価値の向上につなげる取組や本市職員の人材育成を推進します。 ・主に観光誘客を促進するための業務に従事する地域活性化起業人を1人配置	5,600 (-)	総務部
継続	公共交通円滑化促進事業 [8・4・1]	新青森駅と青森駅などの交通拠点や主な観光施設を結ぶ二次交通として青森市シャトル・ルートバスを運行します。 ・通年運行の運行便数の見直し 1日9便運行とします。 ・通年運行の運行ダイヤの見直し 新幹線やフェリーとの接続を考慮し、利用者の多い時間帯に合わせてダイヤを見直します。	12,147 (12,707)	都市整備部
継続	観光情報コンテンツ管理運営事業 [7・1・3]	国内外から本市を訪れる観光客の満足度・利便性の向上を図るため、観光ナビゲーションアプリ、青森市フリーWi-Fiを運用します。 また、MICE誘致を推進するため、来青の動機付けとなる英語版MICEホームページを運用します。	4,091 (3,959)	経済部
継続	観光ガイド育成・運営事業 [7・1・3]	市内の風景や歴史、食を楽しみながら街なかを散策する「あおもり街てく」の運営と、おもてなし役として散策コースを案内する市民ボランティアによる観光ガイドの育成を行います。	7,071 (7,080)	経済部
継続	青森港国際クルーズターミナル整備事業 [8・3・1]	青森県が青森港新中央埠頭に整備した「青森港国際クルーズターミナル」の事業費の一部を負担します。	3,079 (3,131)	経済部

第2章 ひと創り



(単位：千円)

区分	主要事業名 [款項目等]	事業内容	R4事業費 (R3事業費)	部局名
第1節 子ども・子育て支援の充実				
第1項 切れ目のない子育て支援				
新規	不妊検査費用助成事業 [4・1・4]	不妊症のかたの経済的な負担の軽減を図るため、現在、研究段階にある不妊検査のうち、先進医療として実施されるものを対象に、不妊検査に要する費用の一部を助成します。 [対象検査] 先進医療として告示されている不妊症（染色体）検査 [助成額] 1回の検査につき5万円まで	1,757 (-)	保健部
継続	妊婦健康診査事業 [4・1・4]	安心して妊娠・出産ができるよう、公費負担による妊婦健康診査を実施し、母体の健康管理の充実及び経済的負担の軽減を図ります。 基本的な妊婦健康診査及び超音波検査等のほか、流早産危険因子である妊婦の細菌性膣症を発見するための検査を実施します。	173,900 (169,035)	保健部
新規	産後ケア（デイサービス・訪問）事業 [4・1・4]	産後1年未満の母親が安心して育児をし、子どもが健やかに成長できるように、母子への心身のケアや育児等の支援を行います。 市内ホテル（デイサービス）や母子の自宅（訪問）において、育児相談や乳房ケアを含む授乳指導や子どもの発達の確認、沐浴、オムツ交換の指導などを実施します。	2,784 (-)	保健部
拡充	ひとり親家庭等就業自立支援事業 [3・2・3]	ひとり親の就業を促進するため、各種相談の実施や資格取得促進のための給付金の支給等を行います。 経済的自立に有効な専門的資格を取得する場合に支給する「高等職業訓練促進給付金」の対象資格を、これまでの看護師に加え、以下を追加します。 ・准看護師、保育士などの国家資格等 ・6月以上の訓練を通常必要とするデジタル分野等の民間資格	21,958 (13,388)	福祉部
継続	こども食育レッスン1・2・3♪事業 [4・1・7]	子どもたちの健康的な食習慣づくりを推進するため、市内保育園、認定こども園、幼稚園の年長児と保護者を対象に、食生活改善推進員による食育レッスンを行います。 [実施予定] 37園	2,413 (2,484)	保健部
継続	小学生のための食育チャレンジ・プログラム事業 [10・6・3]	生涯にわたって健康を維持し、健康寿命の延伸を図るため、発達段階に応じて、授業における意識化、給食や運動による行動化、家庭での習慣化に取り組み、学童期からの望ましい生活習慣定着を目指します。 [実施予定] 12校	1,200 (1,300)	教育委員会事務局

(単位：千円)

区分	主要事業名 [款項目等]	事業内容	R4事業費 (R3事業費)	部局名
継続	産前・産後の心と体のケア事業 [4・1・4]	妊産婦の産前・産後の心や体の変化、妊娠・出産・子育てに関する不安や悩みの軽減を図るため、助産師や管理栄養士を配置し、妊産婦の心身の不調や授乳等の育児に関する相談支援を行います。	8,659 (8,612)	保健部
継続	乳幼児健康診査事業(4か月児、7か月児、1歳6か月児、3歳児) [4・1・4]	4か月児、7か月児、1歳6か月児、3歳児の健やかな成長を支え、心身の発育・発達の遅れなどの早期発見・早期治療を図るため、医師、保健師、栄養士などによる健康診査を実施します。	30,146 (30,236)	保健部
継続	私立保育所等運営事業 [3・2・2]	私立保育所、認定こども園、幼稚園等に対し、入所児童の教育・保育の提供に必要な運営経費を支給するほか、保育士・幼稚園教諭等を対象に、収入を3%程度引き上げる処遇改善に必要な経費を支給します。	10,708,884 (10,951,218)	福祉部
継続	一時預かり事業(連携) [3・2・2]	[連携内容] ・一時預かり及び病児一時保育は、東青地域児童も対象	122,449 (122,449)	福祉部
継続	病児一時保育事業(連携) [3・2・1]		40,372 (40,692)	福祉部
継続	児童福祉施設整備費補助金交付事務 [3・2・1]	「青森市子ども総合プラン」及び「子ども・子育て支援事業計画」に基づき、児童福祉施設(保育所等)の整備に係る経費の一部を支援します。 [令和4年度 整備予定施設] 幼稚園型認定こども園 1施設	178,348 (194,635)	福祉部
継続	妊産婦・新生児訪問指導事業 [4・1・4]	核家族化の進行や地域内のつながりの希薄化などにより、家庭や地域での子育て機能が低下している中で、妊産婦の妊娠・出産・育児に関する不安の軽減や新生児の健やかな成長・発達を支援するため、保健師等による訪問指導を行います。	3,508 (3,956)	保健部
第2項 子ども支援の充実				
継続	保育所等における感染拡大防止対策推進事業 [3・2・2]	新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、保育所等が購入するマスクや消毒液等の感染症防止用の保健衛生用品購入費や、職員が従事した感染症対策業務に係る職員手当等の経費を補助します。 [補助基準額] 1施設当たり50万円以内 など	51,800 (51,800)	福祉部
継続	子ども・家庭総合相談支援事業 [3・2・1]	子どもを安心して産み育て、すべての子どもが健やかに成長できるよう、相談支援体制を充実させ、ソーシャルワークを中心とした機能を生かし、関係機関と連携して支援を行います。 ・臨床心理士、社会福祉士、保育士等の専門職による相談支援 ・要支援児童及び要保護児童等への支援、関係機関との連絡調整等	845 (937)	保健部
継続	つどいの広場運営事業 [3・2・5]	子育てへの負担感や育児不安の解消を図るため、つどいの広場「さんぼぼ」において、親子同士が交流する場を提供し、子育て相談や子育て情報の提供を行っています。 ・子育て親子の交流、つどいの場の提供 ・子育てに関する相談、援助の実施 ・地域の子育て関連情報の提供 ・子育て及び子育て支援に関する講習 など	5,757 (5,618)	保健部

(単位：千円)

区分	主要事業名 [款項目等]	事業内容	R4事業費 (R3事業費)	部局名
継続	放課後児童対策事業 [3・1・4]	保護者が就労等で日中家庭にいない小学校に就学している児童に対し、小学校の余裕教室等を活用しながら、放課後に安心して過ごせる居場所の確保に取り組みます。	657,859 (595,272)	福祉部
継続	青森市子ども会議 運営事業 [3・2・1]	市政などについて子どもが意見を表明し、自ら実践・参加する場として、小学校5年生から高等学校3年生までの子どもで構成する「青森市子ども会議」を設置し、運営します。	120 (120)	福祉部
第2節 教育の充実				
第1項 教育環境の整備				
継続	GIGAスクール推進 事業 [10・1・2]	Society 5.0 時代に生きる子供たちの未来を見据え、児童生徒向けの1人1台学習用端末と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備する「GIGAスクール構想」の実現に取り組みます。	46,456 (259,070)	教育委員会 事務局
継続	情報処理機器整備 事業 [10・1・2]	・小学校2年生用1人1台パソコンの配備 (小学校3年生から中学校3年生用及び教師用については、令和3年度までに配備済み)	144,732 (144,732)	教育委員会 事務局
継続	小・中学校改築事業 [10・2・3, 10・3・3]	学校施設の老朽化に対応する改築を行い、安全・安心な施設環境を確保し、教育環境の向上を図ります。 ①造道小学校 18,885千円 [スケジュール] 令和4年度：地質調査及び基本設計 令和5年度～：実施設計 ほか (※造道福祉館、青森消防団第6分団第1・3班機械器具置場と複合化) ②筒井小学校(工事費) 1,541,028千円 [スケジュール] 令和3～5年度：校舍改築工事 令和6年度～：旧校舍解体工事 ほか (※筒井放課後児童会と複合化) ③西中学校(工事費) 293,739千円 [スケジュール] 令和4年度：屋内運動場改築工事(～5年度) エレベーター設置工事 令和5年度～：旧屋内運動場解体工事 ほか	1,853,652 (1,428,378)	教育委員会 事務局 前年度3月 補正分含む
継続	小・中学校大規模 改修事業 [10・2・1, 10・3・1]	老朽化した学校の暖房や屋根、トイレの洋式化などの改修を行い、教育環境の改善と建物の耐久性の確保を図ります。 ①学校施設中規模改修 87,431千円 ②学校トイレ洋式化改修 9,320千円 [学校施設中規模改修実施校] ・沖館小学校… 校舍暖房・屋上防水(設計) ほか ・浪岡中学校… 校舍屋上防水(設計)	92,950 (96,324)	教育委員会 事務局
継続	小・中学校施設整 備事業 [10・2・1, 10・3・1]	[学校トイレ洋式化改修(設計)実施校] ・小学校5校(浪打小、古川小、篠田小、荒川小、野内小) ・中学校3校(浪打中、甲田中、造道中)	3,801 (155,204)	教育委員会 事務局

(単位：千円)

区分	主要事業名 [款項目等]	事業内容	R4事業費 (R3事業費)	部局名
第2項 教育活動の充実				
継続	コミュニティ・スクール推進体制構築事業 [10・5・1]	教育委員会から委嘱された保護者や地域住民などが参画する「学校運営協議会（コミュニティ・スクール）」制度を導入し、一定の権限と責任をもって学校運営に関わることで、目標やビジョンを共有し、学校・家庭・地域が一体となって子どもたちの豊かな学びと育ちの環境づくり、地域とともにある次世代の学校づくりを目指します。 ・8中学校区、27小中学校に設置	1,533 (1,508)	教育委員会 事務局
継続	地域学校協働活動推進事業 [10・5・1]	地域ぐるみで学校運営を支援する体制の整備を推進し、地域の住民が、学習支援や部活動の指導、環境整備等の地域学校協働活動を行うことで、教員の子どもと向き合う時間の拡充、地域住民の学習成果の活用機会の拡充、地域の教育力の向上を図ります。	7,112 (7,798)	教育委員会 事務局
継続	外国語指導助手（ALT）活用事業 [10・1・2]	英語を母国語とする外国語指導助手（ALT）を小・中学校に派遣し、授業等において、自国文化の紹介や、英語の発音、表現方法等についての指導補助を行います。	95,152 (96,075)	教育委員会 事務局
継続	スイミング支援事業 [10・6・1]	プール未設置校やプールが使用できなくなった学校の児童が水泳授業を受けられるよう、交通費やプールの使用料を負担します。 また、水難事故防止の観点から、全ての小学校において着衣泳の授業を実施できるよう交通費を負担します。	8,334 (7,431)	教育委員会 事務局
継続	小中一貫及び小・中連携教育課程研究開発事業 [10・1・2]	研究指定校を4エリア11校指定し、新学習指導要領が目指す「社会に開かれた教育課程」を編成、実施することを通じて、本市の求める子ども像である「確かな学力」「豊かな人間性」「健康・体力」を育成することを目的とした3年間の実践研究を行います。 [新たな指定校] ・油川中学校区 油川中・油川小 ・三内中学校区 三内中・三内西小・三内小 ・南中学校区 南中・大野小・浜田小・長島小 ・戸山中学校区 戸山中・戸山西小	453 (460)	教育委員会 事務局
第3項 教育支援の充実				
継続	特別支援教育支援員配置事業 [10・1・1]	青森市立小・中学校に在籍する教育上特別な支援を必要とする普通学級の児童生徒に対し、学校生活上の介助や学習活動上の支援を行います。	34,928 (33,528)	教育委員会 事務局
継続	青森市いじめ防止対策総合推進事業 [3・1・4]	本市におけるいじめの根絶に向けて、学校、教育委員会及び保護者・地域・関係機関等が連携し、いじめの未然防止及び早期発見、再発防止に向けた取組、更には自殺予防の取組を総合的に行います。 [いじめ防止対策] ・未然防止の取組（対話集会、いじめ防止啓発等の配布物ほか） ・早期対応の取組（緊急支援チームを活用した支援ほか） ・いじめ防止対策の徹底を図る取組（青森市いじめ防止対策審議会、いじめ問題対策連絡協議会ほか） ・児童生徒のいじめ防止や自殺予防の普及啓発（生徒指導に係る連絡会議ほか） ・長期休業明けの子どもたちの心身の健康観察等（長期休業明け実態調査ほか） [ネットいじめ防止対策] ・ネットいじめ防止対策に関する出前講座と教員研修の実施 [いじめ相談対応] ・電話相談、面接相談、メール相談、1人1台端末を活用した相談	1,163 (2,604)	教育委員会 事務局

(単位：千円)

区分	主要事業名 [款項目等]	事業内容	R4事業費 (R3事業費)	部局名
継続	小・中学校安全・ 安心対策事業 (連携) [3・1・4]	子どもたちが利用している、パソコンや携帯電話、スマートフォンを介したSNSへの悪質な書き込み、個人への誹謗中傷などいじめに繋がるような書き込みを検索することにより、その利用実態を把握するほか、インターネット上の書き込み等を監視することにより、子どもたちが被害者や加害者になることを未然に防止します。 連携中枢都市圏ビジョンにより、圏域内の実態を踏まえた情報モラル教育指導養成講座及び出前講座に必要な応じて対応し、情報モラル教育の普及啓発活動を行います。	4,564 (4,381)	教育委員会 事務局
継続	学びの継続のための 修学支援金給付 事業 [10・1・1]	新型コロナウイルス感染症の影響により、経済的に修学が困難となった高校生及び大学生等に対して、臨時特例的な措置として給付型の修学支援金を支給し、学校への進学や修学を断念することのないよう「学びの継続」を支援します。	192 (984)	教育委員会 事務局
第4項 社会教育の推進				
継続	図書館運営管理事業 (連携) [10・5・3]	図書館の利用者に快適な環境を提供するため、施設の運営管理を行います。	114,104 (114,369)	教育委員会 事務局
継続	生涯学習支援事業 [10・5・2]	高齢化の進行、人口の減少、女性の社会進出などの社会情勢が変化していく中、市民が生涯にわたる学びを通じて、自己実現する力や生き抜く力、地域の課題解決を主体的に担っていく力を身につける必要があることから、青森市中央市民センターをはじめとする市内各地区にある11市民センターを地域づくりの活動拠点・学習拠点施設として市民の生涯の各段階を通じた自主的な学習活動を支援するため、誰もが学習・活動・発表できる場や情報を提供します。	8,707 (8,882)	教育委員会 事務局
第3節 スポーツの推進				
第1項 スポーツ人口の拡大				
継続	スポーツ振興施設 運営管理事業 [10・6・2]	市民のスポーツの普及・振興を図るため、スポーツ振興施設（市民体育館、市民室内プール、市営野球場、市営庭球場、屋内グラウンド、スポーツ会館及びスポーツ広場）を適切に管理運営するとともに、各施設を活用したスポーツ教室等を実施します。	310,748 (305,039)	経済部
継続	浪岡体育館運営管理事業 [10・6・2]	施設の管理運営業務のほか、市民がスポーツ・レクリエーションに参加できる環境づくりを推進するため、主に青少年を対象としたスポーツ教室を開催します。	16,419 (21,941)	浪岡振興部

区分	主要事業名 [款項目等]	事業内容	R4事業費 (R3事業費)	部局名
第2項 スポーツによる地域活性化				
拡充	スポーツコミッション青森推進事業 [10・6・1]	<p>本市のスポーツ資源を活用したスポーツツーリズムの推進をはじめ、各種スポーツ大会等の開催支援や合宿・スポーツイベントの誘致等を官民一体で取り組むことにより、スポーツを通じた交流促進等による地域活性化を図ります。</p> <p>①大会開催・合宿誘致 スポーツ大会と観光資源が融合した新たなスポーツツーリズムを推進するため、青森山田高等学校をはじめとする全国の中学・高校世代のトップチームが参加するサッカー大会の開催を支援します。</p> <p>[名称] (仮称)第1回青森ユースサッカー大会 [日時(予定)] ・U-15大会 令和4年7月26日～29日 ・U-18大会 令和4年8月12日～15日 [会場] ・大進建設スポーツ広場 ・みちぎんどリームスタジアムグラウンド 等 [参加チーム] ・U-15大会 16チーム程度 ・U-18大会 16チーム程度 [宿泊先] 浅虫温泉を中心に市内の宿泊施設</p> <p>②ダンスを生かしたスポーツ振興 2024年パリ五輪に採用される等、注目が高まっているダンスについて、全国で活躍するダンス指導者等と連携し、子ども達に対して中学校教育課程の必修科目となっているダンスの普及とスキルアップを図ります。</p> <p>・小中学校でのダンスワークショップ ・教員への指導者講習会 ・ダンスを生かしたひと創りセミナー ・小中学生を対象としたダンス×デイキャンプ(新規) ・オリジナルダンス制作(新規)</p>	17,886 (55,618)	経済部
継続	あおもり桜マラソン開催事業 [10・6・1]	<p>本市のスポーツ人口の拡大や、市民の体力向上及び健康増進につなげるとともに、マラソンを通じた交流促進による地域活性化を図るため、「2022あおもり桜マラソン」を開催します。</p> <p>大会の開催に当たっては、参加者を県内在住者に限定するほか、ランナーを複数のグループに分けて、時間差でスタートさせるウェーブスタートの実施や国のワクチン・検査パッケージ制度の活用など、新型コロナウイルス感染症対策の徹底を図ります。</p> <p>[日時] 令和4年4月17日(日) [会場] スタート会場…野木和公園 フィニッシュ会場…青い海公園</p>	18,466 (0)	経済部
継続	第80回国民スポーツ大会開催準備事務 [10・6・1]	令和8年の第80回国民スポーツ大会青森市準備委員会の活動を通じ、関係競技団体及び県との連携のもと、本市で開催が予定されている14競技の準備を行います。	2,310 (5,504)	経済部
継続	青森市アリーナプロジェクト推進事業 [10・6・2]	<p>青森操車場跡地利用計画に基づき、市民の健康づくりとスポーツ振興、交流人口の拡大及び防災を目的とする拠点(アリーナ)の整備を進めます。</p> <p>[スケジュール] 令和4年度：4月着工 基礎、鉄骨工事 等 令和5年度：外壁、設備工事 等 令和6年度：7月供用開始予定</p>	2,858,739 (1,548,571)	経済部 都市整備部

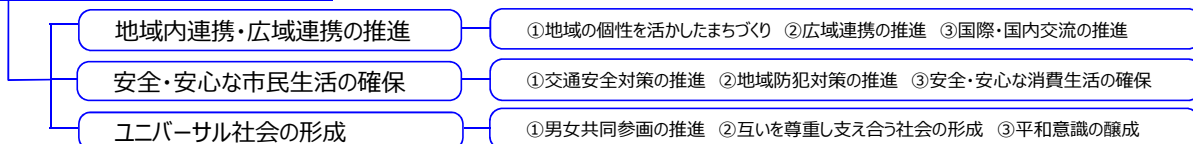
(単位：千円)

区分	主要事業名 [款項目等]	事業内容	R4事業費 (R3事業費)	部局名
継続	青森操車場跡地周辺整備推進事業 [8・4・1]	青森操車場跡地利用計画に基づき、操車場跡地周辺の整備を進めます。 ・道路舗装工事、照明設備工事、トイレ整備工事 等	363,487 (795,869) 前年度予算 繰越分含む	都市整備部
第3項 競技力の向上				
新規	部活動指導員配置事業 [10・6・1]	競技力の強化及び地域活力の維持・継続を図るため、世界大会や全国大会への出場など優れた成績を残している生徒を輩出している指導実績のある外部指導者を部活動指導員として中学校に配置します。 [配置校] 浪岡中学校（バドミントン部）、筒井中学校（陸上部） [活動内容] 部活動の顧問として指導や大会・練習試合への引率 等	1,214 (-)	教育委員会 事務局
継続	スポーツ賞表彰事業 [2・1・1]	スポーツ大会等で優秀な成績を収めた個人又は団体及び指導者を表彰します。	870 (819)	経済部
継続	スポーツ推進委員設置事業 [10・6・1]	「スポーツ基本法」第32条の規定に基づき、スポーツ推進のための事業の実施に係る連絡調整並びに、地域、職域等においてスポーツに関する指導、助言を行うスポーツ推進委員を設置し、スポーツの振興・普及を図ります。	1,780 (1,780)	経済部
継続	青森市体育・スポーツ競技団体育成強化事業 [10・6・1]	本市のスポーツ振興のため、一般財団法人青森市スポーツ協会が行う事業（市町村対抗青森県民体育大会選手派遣事業、青函対抗総合体育大会開催・選手派遣事業、国民体育大会選手派遣事業）に対し補助金を交付します。	6,510 (8,845)	経済部
第4節 文化芸術の推進				
第1項 文化芸術活動の推進				
新規	青森市民美術展示館移設事業 [10・5・4]	市民の文化芸術活動の活性化や駅周辺のにぎわいの創出を図るため、老朽化が進む青森市民美術展示館を、JR東日本が整備する駅ビルに移設する取組を進めます。 [スケジュール] 令和4年度：設計 令和5年度：移設工事 令和6年度：供用開始（予定）	20,901 (-)	教育委員会 事務局
継続	青森市民文化祭開催事業 [10・5・1]	市民による文化芸術活動の成果を発表し、広く鑑賞の機会を提供することによって、文化芸術の創造と発展に寄与するとともに、豊かな市民性の高揚に資することを目的として市民文化祭を開催します。	830 (830)	教育委員会 事務局
継続	小学校演劇鑑賞支援事業（連携） [10・1・2]	本市の子どもたちの情操を養い、芸術に親しむ心を育むことを目的に、小学校演劇鑑賞の開催を支援します。	180 (180)	教育委員会 事務局
継続	文化振興施設運営管理事業 [10・5・1, 10・5・4]	文化会館、市民ホール、市民美術展示館、合浦亭において、指定管理者による文化振興施設の適正な管理運営業務を行います。	300,737 (300,047)	教育委員会 事務局
第2項 文化芸術資源の継承				
継続	文化芸術資源活用交流事業 [10・5・1]	文化芸術資源の技術継承・発展や子どもの体験機会の充実と教員の資質の向上などの人材育成を図るため、包括協定を締結している京都芸術大学等と連携し、交流事業を実施します。	451 (451)	教育委員会 事務局

(単位：千円)

区分	主要事業名 [款項目等]	事業内容	R4事業費 (R3事業費)	部局名
継続	歴史的文化資源保存・活用事業 [10・5・1]	本市の無形民俗芸能・伝統芸能の保存と地域文化の発展に寄与するため、無形民俗芸能の保存団体等における伝承活動及び後継者の育成・確保を図ります。	1,571 (1,571)	教育委員会 事務局
継続	地域の歴史を将来に伝え・残す事業 [2・1・2]	歴史資料室を主体として、平成25年度に完結した『新青森市史』を市民に提供するとともに、歴史講座等を通じて市民にその成果を還元します。さらには、本市の歴史を将来に残していくため、市史編さんで収集してきた資料を適切に保存し、新資料の発見にも努めます。	1,815 (2,019)	教育委員会 事務局
第3項 文化財の保存・活用				
継続	高屋敷館遺跡管理事業 [10・5・1]	令和元年度から公開を開始した高屋敷館遺跡を国の史跡として適切に維持管理します。	1,396 (1,730)	教育委員会 事務局
継続	世界遺産保存・活用事業 [10・5・1]	関係自治体と連携し、本市に所在する三内丸山遺跡・小牧野遺跡を含む世界遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」の保存・活用推進事業及び誘客・集客促進事業に取り組みます。	229 (3,750)	教育委員会 事務局
継続	青森市小牧野遺跡保護施設企画運営事業 [10・5・1]	小牧野遺跡を中心とした出土品などの保管や展示等を行い、縄文文化の価値を正しく伝えながら、遺跡の適切な利用の推進や遺跡保護に対する理解を深めるための事業やイベント等を実施します。	660 (660)	教育委員会 事務局

第3章 まち創り



(単位：千円)

区分	主要事業名 [款項目等]	事業内容	R4事業費 (R3事業費)	部局名
第1節 地域内連携・広域連携の推進				
第1項 地域の個性を活かしたまちづくり				
継続	福祉館改築事業 [3・1・5]	青森市ファシリティマネジメント推進基本方針に基づき、施設機能の集約化や周辺既存施設との複合化などによる公共施設の老朽化対策に取り組みます。 ・老朽化した福祉館の建て替えを進めます。 佃福祉館（新規・設計） ※御園町集会所と複合化 滝内福祉館（新規・設計） 造道福祉館（継続・設計） ※造道小学校、消防団第6分団第1班、3班機械器具置場と複合化 片岡福祉館（継続・改築） ※令和5年1月供用開始予定	205,237 (307,407)	福祉部
継続	浪岡地域力活性化事業 [7・1・2]	まちづくり協議会「なみおか未来創造会議」と連携し、浪岡地区が有する様々な資源を活用した取組により、浪岡地区の振興を図ります。 ・歴史伝承事業 浪岡地区の伝統・文化と歴史遺産を伝承し、地区住民の郷土愛の醸成を図ります。 ・健康増進事業 浪岡地区住民の健康課題の改善を図ります。 ・コミュニティビジネス創出事業 浪岡地区の魅力や課題を洗い出し、将来のコミュニティビジネス創出を図ります。	3,000 (500)	浪岡振興部
継続	町会活動支援事業 [2・1・1]	町(内)会が主体的に取り組む、地域住民が集い、共に活動できる場づくりや環境づくりを支援します。 ・町会地域活動費助成金 住民の安全で快適な生活環境を実現するための町(内)会の活動に対し支援します。 ・地域市民館運営費助成金 地域市民館の運営に要する費用に対し助成します。 ・コミュニティ助成事業 コミュニティ活動に必要な設備・備品等の整備に対し支援します。 ・地域コミュニティ活性化事業補助金 町会が自主的に企画、運営する地域コミュニティ活性化事業を支援します。	59,563 (50,919)	市民部

(単位：千円)

区分	主要事業名 [款項目等]	事業内容	R4事業費 (R3事業費)	部局名
継続	まちづくり寄附制度推進事業 [2・1・1]	寄附によるまちづくりへの参画が実感できる制度として「青森市ふるさと応援寄附制度」（ふるさと納税）を推進します。 ポータルサイト「ふるさとチョイス」「さとふる」「楽天」「ふるなび」「ANA」の5つのサイトから寄附の申込みができます。	652,768 (294,284)	市民部
第2項 広域連携の推進				
継続	連携中枢都市圏推進事務 (連携) [2・1・4]	人口減少・少子高齢社会にあっても地域を活性化し経済を持続可能なものとし、市民が安心して快適な暮らしを営んでいけるようにするため、東津軽郡4町村と連携しながら、連携中枢都市圏の取組を推進するため、ビジョン懇談会を開催するなどして、連携中枢都市圏ビジョンに記載した具体的取組のフォローアップを行い、その成果の検証等を行います。 [青森圏域連携中枢都市圏の構成市町村] 青森市、平内町、今別町、外ヶ浜町、蓬田村	469 (476)	企画部
拡充	むつ湾広域連携事業 (連携) [2・1・4]	陸奥湾沿岸8市町村と関係団体で構成する「むつ湾広域連携協議会」において、環境分野・産業分野・観光分野に関する取組を実施します。 ・むつ湾を守るポスターコンクール 沿岸市町村中学生を対象に募集を行い、優秀作品は次年度のむつ湾フォーラム会場へ展示のほか、フォーラムポスターへ活用 ・むつONEリレーウォーク 陸奥湾の3つの半島をコースでつなぎ、沿岸市町村をリレーする陸奥湾一周のウォーキングイベント 「むつONEリレーウォーク」の開催（6月予定） ・むつ湾サイクルロゲイニング むつ湾一周サイクリングコースを走破するイベントの開催（9月予定）	4,720 (2,552)	企画部 環境部 経済部
第3項 国際・国内交流の推進				
拡充	新しい働き方担い手誘致・東青地域移住促進事業 (連携) [2・1・4]	新しい働き方の担い手となる移住希望者の誘致を主に、青森圏域（東青地域）を移住先候補として選んでいただけるよう、圏域全体の魅力をまとめた効果的な情報発信、移住相談及び移住体験など、移住に関心のあるかたや移住を検討されているかたへのアプローチを東青5市町村が連携して行い、「ワーク」×「ローカルコミュニケーション」の新たなワーケーションを展開します。 ・リモートワーク・ワーケーション体験モニター事業 全国のIT人材、プロフェッショナル人材が登録するサイトを活用し、移住検討者に移住体験施設に宿泊しながら地域のお手伝いや、住民との交流を体験いただくモニター事業を実施 ・クリエイターワーケーション体験ツアー 全国のクリエイターが登録するサイトを活用し、青森でのクラフト市での販売、地元クリエイターとの交流を体験いただくモニターツアーを実施	14,050 (4,371)	企画部

(単位：千円)

区分	主要事業名 [款項目等]	事業内容	R4事業費 (R3事業費)	部局名
拡充	青森市移住促進事業(連携) [2・1・4]	<p>東京一極集中の是正及び地方の担い手不足対策のため、本市への移住促進を図ることを目的に、移住されたかたのうち、各種要件に該当するかたに移住支援金を支給します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・移住支援金(国)の助成内容に子の加算分を追加 [助成内容] 1,000千円/世帯(子の加算300千円/人)、単身世帯600千円 ・移住支援金(国)の居住・勤務先の要件により対象とならないかたを対象に、市独自の支援制度として、引越費用、転居交通費、住居購入・賃借料、リモートワーク環境整備費などの費用の一部を助成 [助成内容] 250千円以内/世帯(子の加算50千円/人)補助率1/2 ・本市に移住し、移住前の業務を引き続きリモートワークで実施する場合、本社等への出社や顧客との商談等で県外へ移動する際の交通費、コワーキングスペース、アトリエ等の利用に係る経費の一部を助成 ※クリエイターを対象に加える [助成内容] 360千円以内/年度補助率1/2(最長36か月) 	27,984 (17,380)	企画部
拡充	地域おこし協力隊活動支援事業 [2・1・4]	<p>3大都市圏等からの本市への移住・定住促進に向けた取組として、国が支援する「地域おこし協力隊」及び「移住コーディネーター」の制度を活用し、移住者支援体制を強化するとともに、地域おこし協力隊員の本市への移住と、地域の魅力向上に向けた取組の展開により、市外からの更なる移住・定住促進の相乗効果を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・移住支援に係る活動を行う「地域おこし協力隊員」を新たに2人配置します。 ・地域おこし協力隊員の伴走支援等を行う移住コーディネーターを新たに1人配置します。 	21,580 (13,849)	企画部
拡充	地域おこし協力隊活動支援事業(就農隊員) [6・1・3] 【再掲】	<p>3大都市圏等からの本市への移住・定住促進に向けた取組として、国が支援する「地域おこし協力隊」の制度を活用し、地域おこし協力隊員の本市への移住と、地域の魅力向上に向けた取組の展開により、市外からの更なる移住就農の促進を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・移住就農に係る活動を行う「地域おこし協力隊員(就農隊員)」を新たに1人配置します。 	9,054 (4,448)	農林水産部
新規	浪岡地区バドミントン移住学生支援事業(補助金) [2・1・4]	<p>浪岡地区におけるバドミントン競技によるまちづくりを推進させるため、県外から意欲ある中高生を呼び込み、もって将来的な定住促進及び浪岡地区の活性化に繋げていく市独自の取組を進めていきます。</p> <p>浪岡中学校又は浪岡高校へ県外から入学してくる生徒(保護者)の負担軽減のため、引越等の初期費用を助成します。</p> <p>[対象経費] 引越費、転居交通費、新生活に必要な物品購入費 [助成額] 上限250千円</p>	2,500 (-)	浪岡振興部
新規	浪岡地区バドミントン移住学生支援事業(寮整備) [2・1・4]	<p>浪岡地区におけるバドミントン競技によるまちづくりを推進させるため、県外から意欲ある中高生を呼び込み、もって将来的な定住促進及び浪岡地区の活性化に繋げていく市独自の取組を進めていきます。</p> <p>浪岡中学校又は浪岡高校のバドミントン部入部を目的に、県外から入学・移住してくる生徒が安心して学校生活を送れるよう、学生寮を整備します。</p> <p>[スケジュール] 令和4年度 建設工事 令和5年度 供用開始(予定)</p>	91,916 (-)	浪岡振興部

(単位：千円)

区分	主要事業名 [款項目等]	事業内容	R4事業費 (R3事業費)	部局名
新規	部活動指導員配置 事業 [10・6・1] 【再掲】	競技力の強化及び地域活力の維持・継続を図るため、世界大会や全国大会への出場など優れた成績を残している生徒を輩出している指導実績のある外部指導者を部活動指導員として中学校に配置します。 [配置校] 浪岡中学校（バドミントン部）、筒井中学校（陸上部） [活動内容] 部活動の顧問として指導や大会・練習試合への引率 等	1,214 (-)	教育委員会 事務局
継続	国際交流推進事業 [2・1・4]	国際交流関係団体の自主的・主体的な活動を支援するとともに、関係団体と連携し、市民が気軽に国際交流活動へ参加できる環境づくりに取り組みます。	498 (300)	経済部
継続	青函ツインシティ 推進事業 [2・1・4]	平成元年3月の本市と函館市のツインシティ提携に伴う幅広い分野での交流事業を推進し、青函地域の一層の活性化と一体的な発展を図ります。 ・青函ツインシティ交流事業計画の策定 ・青函交流事業の支援及び推進 ・青森市、函館市の広報活動 ・青函ツインシティ写真コンテストなどの開催	536 (318)	企画部
継続	屋久島との交流推 進事業 [2・1・4]	平成3年度に始まった屋久島町の中学生との交換ホームステイによる交流事業を支援し、中学生の豊かな人間性や社会性を育み将来の青森市を支える人材を育成するとともに、地域の活性化を図ります。	275 (306)	浪岡振興部
継続	縄文都市交流事業 [10・5・1]	縄文の魅力や歴史的意義を広くPRし、観光面も考慮し、効果的にまちづくりに活かすため、縄文遺跡を有する都市間の情報共有化と発信及び縄文文化による地域活性化策の調査・研究の推進を図ります。	269 (20)	教育委員会 事務局
第2節 安全・安心な市民生活の確保				
第1項 交通安全対策の推進				
継続	交通安全施設整備 事業 [2・1・7]	交通安全対策のため、車道中央線などの区画線や道路反射鏡、ガードレールなどの必要な安全施設を設置します。 ・区画線、道路反射鏡、防護柵等の設置	39,873 (38,044)	都市整備部
継続	交通安全啓発・教 育推進事業 [2・1・7]	市民一人ひとりが交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践ができるよう、交通安全意識の普及啓発活動及び交通安全教室を行います。 ・子ども、高齢者に対する交通安全教室の開催等による意識啓発 ・信号機のない横断歩道手前での減速・停止義務等交通ルールの周知 ・リーフレットの配布等による交通安全の意識啓発 ・反射材着用の啓発活動 ・青森市民交通安全行動の日の事業実施 ・浪岡地区における合同パレードの実施 など	491 (498)	市民部
継続	交通安全推進補助 事業 [2・1・7]	信号機のない横断歩道手前における車両の一時停止の推進、その他交通安全啓発に取り組む団体を支援するとともに、各団体・関係機関と連携し、市民の交通安全意識の高揚を図ります。 ・信号機のない横断歩道手前での警察との連携による一時停止徹底の注意喚起 ・運送事業所等の事務所内へのポスター掲示による運転従事者への更なる意識向上 ・市公用車リアガラスへ横断歩道一時停止シートの貼付による後続車両への注意喚起 ・「横断歩道を渡るときは、手を挙げる・目線をドライバーに向ける」など、歩行者側の注意点を掲載したチラシによる児童生徒等への意識啓発 など	1,684 (1,684)	市民部

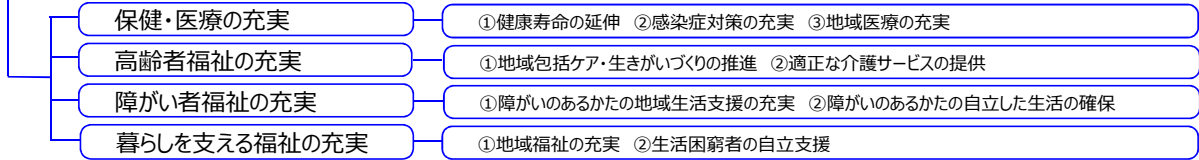
(単位：千円)

区分	主要事業名 [款項目等]	事業内容	R4事業費 (R3事業費)	部局名
第2項 地域防犯対策の推進				
継続	防犯推進事業 [3・1・1]	警察・行政・市民が一体となった防犯活動を実施していくため、広報活動及び地域安全推進事業等を実施する防犯推進団体への助成等を行います。 [助成団体] ・青森平内地区沿岸防犯協力会 ・暴力追放青森市民会議 ・青森県防犯協会連合会 ・青森地区防犯協会 ・青森南地区防犯協会	2,325 (2,347)	市民部
継続	防犯灯維持管理事業 [2・1・1]	明るく住みよい地域社会づくりを進め、夜間の歩行者の安全を図るため、防犯灯の維持管理（ランプ切れ等の修繕）を行います。 平成26年度から民間資本を活用したESCO事業により、市内の蛍光灯式防犯灯をLED式へ交換するとともに維持管理を行っています。	130,472 (132,588)	都市整備部
第3項 安全・安心な消費生活の確保				
新規	あおもり出会いサポートセンター共同運営事業 [2・1・4]	結婚を希望する方の出会いや結婚を応援する「あおもり出会いサポートセンター（通称：あおサポ）」を県・市町村・民間団体により共同運営します。 ・婚活イベントのメルマガ配信 ・AIを活用したマッチングシステムの運営	432 (-)	市民部
継続	消費生活相談事業（連携） [2・1・4]	青森市民消費生活センターにおいて、消費生活相談や多重債務相談を行います。 また、町会長など地域に密着した活動を行うかたと構築した「相談窓口紹介ネットワーク」を活用し、悩みを抱える高齢者等に適切な相談窓口を紹介します。 [青森市民消費生活センター] 場所：駅前庁舎1階 時間：月曜～金曜の8時30分～18時 電話：局番なしの188（いやや）	46,499 (46,163)	市民部
継続	消費者教育啓発活動推進事業 [2・1・4]	市民が安全で安心な消費生活を送れるよう、消費生活に関する知識の普及・啓発を図るとともに、各種情報を提供します。 また、消費生活知識の普及及び啓発に関する事業を行う消費者団体と連携して事業を実施します。 ・消費生活パネル展の開催 ・広報あおもり、市ホームページ等を活用した情報提供 ・啓発チラシの設置（青森市民消費生活センター前） ・消費者団体との連携による事業実施	254 (261)	市民部
継続	市民相談事業 [2・1・2]	市民生活における悩みや疑問等に的確・適切に対応するため、相談窓口を開設し、関係各課、国・県等関係機関、専門家などと連携しながら相談機会の確保・充実を図ります。	459 (459)	市民部
第3節 ユニバーサル社会の形成				
第1項 男女共同参画の推進				
継続	男女共同参画パートナーシップ促進事業 [2・1・9]	男女共同参画社会の実現を図るため、男女共同参画プラザを拠点に啓発活動や情報発信などを行い、男女共同参画に関する理解を促進します。 ・意識啓発講座等の実施 ・相談業務 ・市民活動の支援	8,813 (12,969)	市民部

(単位：千円)

区分	主要事業名 [款項目等]	事業内容	R4事業費 (R3事業費)	部局名
継続	男女共同参画社会 形成促進事業 (連携) [2・1・9]	男女共同参画社会の実現を図るため、「青森市男女共同参画推進条例」及び「青森市男女共同参画プラン」を踏まえ、男女共同参画に関する理解を促進します。 ・青森市男女共同参画推進表彰 ・情報紙「アンジュール」の発行 ・子ども向け啓発小冊子の配布	699 (626)	市民部
第2項 互いを尊重し支え合う社会の形成				
継続	障がい者に対する 理解を深めるための 啓発事業 [3・1・2]	障がい者等の生活や経験を知って、障がいについて正しく理解し、誰にでもあたたかく接する思いやりの心や、共に支え合って生きていく意識を育み、障がいに対する理解を深めるため、広く市民へのノーマライゼーション理念の普及啓発を行います。 ・障がいのあるかたの保育所等訪問の実施 新型コロナウイルス感染症による令和3年度未実施分を加え、当初計画の18か所から23か所へ増やして実施予定 ・小中学校への「福祉読本」の配付 ・「障がい者週間」におけるパネル展示、チラシ配布 ・ヘルプカード周知用のシールの配付 ・障がいのあるかたによる職員研修の実施	2,406 (2,511)	福祉部
継続	DV相談支援センター運営事業 [2・1・9]	青森市配偶者暴力相談支援センターを設置し、DV被害相談者からの電話相談、来所相談に応じます。 また、相談者の立場に立ったワンストップ支援を行います。	2,609 (2,592)	市民部
継続	地域活動支援センター事業 [3・1・2]	障がいのあるかたの地域生活を支援するため、地域の実情に応じて、創作的活動又は生産活動の機会、社会との交流機会等を提供する地域活動支援センターに対し、補助金を交付します。 [対象施設] 八甲、やましる、すばる、しらかば作業所、 waiwaiはうすコスモス、ワークあかり、 フレンドワークぼんじゅ	63,040 (63,040)	福祉部
第3項 平和意識の醸成				
拡充	平和都市関連事業 [2・1・1]	7月28日に青森空襲があったという歴史的事実を継承し、「青森市平和の日条例」に定められた平和への思いを次世代に伝えていくため、各種事業を実施して市民の平和意識の醸成を図ります。 平和祈念式典を開催するほか、先の大戦で被害を受け、また、東日本大震災で被害を受けた岩手県釜石市へ本市中学生を派遣する「平和・防災学習事業」を実施します。 令和4年度は、新たに釜石市の中学生を本市に受け入れる相互交流を行い、更なる平和意識の醸成を図ります。	1,051 (951)	総務部

第4章 やさしい街



(単位：千円)

区分	主要事業名 [款項目等]	事業内容	R4事業費 (R3事業費)	部局名
第1節 保健・医療の充実				
第1項 健康寿命の延伸				
継続	各種がん検診事業 [4・1・7]	生活習慣病予防対策の一環として、がんの早期発見と市民の健康意識を高めるため、胃がん、大腸がん、肺がん、子宮頸がん、乳がん、前立腺がん検診を、市指定医療機関、(公財)青森県総合健診センター及び市民センター等において実施します。	286,495 (330,595)	保健部
継続	ヘルステックを核とした健康まちづくりプロジェクト [病院 収益的支出 2・1・1, 2・1・3]	新浪岡病院に設置した「あおりヘルステックセンター」を拠点とし、フレイルや生活習慣病を予防するための「モビリティを活用した予防サービス事業」、主に一人暮らしの高齢者を対象とした「IoTを活用したみまもりサービス事業」を推進します。 また、(株)フィリップス・ジャパンと青森県立保健大学との共同研究にも着手します。 ・運動機能分析装置の「ザリッツ」、野菜の推定摂取量が分かる「ベジチェック」などを搭載し、保健師や管理栄養士との面談スペースとなるヘルスケア・モビリティで集会所等に出向き、簡易ヘルスチェックを実施します。 ・非接触型の生体センサーや電力センサー等、最新のIoT機器による24時間遠隔みまもり看護を実施します。	27,422 (28,503)	市民病院
継続	健康寿命延伸戦略事業 [4・1・7]	保健・医療の関係団体、地域関係団体、学校、企業・事業者、行政等により組織した「青森市健康寿命延伸会議」と連携し、がん予防対策、肥満・糖尿病予防対策、たばこ対策に重点的に取り組み、市民総ぐるみの健康づくり運動を推進します。	4,806 (5,341)	保健部
継続	特定健康診査事業 [国保 5・2・1]	メタボリックシンドロームに着目した特定健康診査を市の指定医療機関において通年で実施するとともに、市民センター等において集団健診を実施します。	208,714 (208,580)	税務部
継続	特定保健指導事業 [国保 5・2・1]	メタボリックシンドロームのかたを対象に、改善すべき課題を明確にしながら、運動支援・栄養支援・生活支援プログラムを面接指導又は短時間で集中的に実施することにより、生活習慣の改善を促し、目標とする効果を最大限引き出せるよう支援します。	6,134 (6,485)	税務部
継続	自殺対策事業 [4・1・1]	令和元年12月に策定した「青森市自殺対策行動計画」に基づき、地域におけるネットワークの強化、自殺対策を支える人材の育成、住民への啓発と周知等の取組を、県の「自殺対策強化事業費補助金」を活用しながら着実に推進します。	441 (320)	保健部
第2項 感染症対策の充実				
継続	新型コロナウイルスワクチン接種事業 [4・1・2]	新型コロナウイルスによる感染拡大及び重症化を予防し、まん延防止を図るため、引き続き、3回目接種及び5歳から11歳の小児ワクチン接種など、新型コロナウイルスワクチンの円滑な接種のために必要な接種体制の確保や市民への周知・相談等を行います。 ・対象者に接種券等を個別通知 ・コールセンターや市ホームページ等を活用し、円滑な接種予約体制を維持 ・ワクチン接種に関する相談をコールセンター等に対応 ・予防接種の有効性や安全性、副反応等について情報提供等	1,015,336 (1,747,199) 前年度 補正分含む	保健部

(単位：千円)

区分	主要事業名 [款項目等]	事業内容	R4事業費 (R3事業費)	部局名
拡充	新型コロナウイルス感染症拡大防止事業) [4・1・2]	<p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大に備え、感染予防及びまん延防止対策を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> 医療機関におけるウイルス検査事業 地域外来・検査センターのほか、かかりつけ医等の身近な医療機関で、必要に応じて抗原検査等を受けられる体制を継続します。 自宅療養者生活支援事業 医師が入院の必要がないと判断したかたなどが、自宅療養となった場合に、配食サービスの実施やパルスオキシメータ(血中酸素飽和度測定器)の貸出(230台)、当番医による電話又はオンラインを用いた健康相談や診療体制を構築し、安心して療養に専念できる体制を整えます。 感染拡大防止啓発事業 感染症予防対策を徹底するため、市ホームページ、テレビやラジオ、広報あおもり等により周知を図ります。 	335,538 (70,824)	保健部
継続	保育所等における感染拡大防止対策推進事業 [3・2・2] 【再掲】	<p>新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、保育所等が購入するマスクや消毒液等の感染症防止用の保健衛生用品購入費や、職員が従事した感染症対策業務に係る職員手当等の経費を補助します。</p> <p>[補助基準額] 1施設当たり50万円以内 など</p>	51,800 (51,800)	福祉部
継続	新型コロナウイルス感染症対策防護具等備蓄事業 [4・1・2]	<p>新型コロナウイルス感染症の急激な感染拡大に備え、感染症対策において使用するガウン、フェイスシールド、手袋、マスク、ヘッドキャップ等の個人防護具、消毒液等の備蓄を継続して行います。</p>	1,667 (2,816)	保健部
継続	市民病院・浪岡病院における新型コロナウイルス感染症対策の強化 [病院 収益的収入 1・2・2, 2・2・2]	<p>[市民病院] 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金 病床確保料 1,672,620千円</p> <p>新型コロナウイルス感染症患者の受入病床を12床から14床に増床(令和3年11月)し、新型コロナウイルス感染症を優先的に受け入れる重点医療機関として入院病床を確保するとともに、感染症の急拡大により病床が逼迫する状況を回避するため、臨時の医療施設10床を確保します。また、感染防止対策を徹底し、より安全な医療提供体制の構築に取り組みます。</p> <p>(稼働病床数) 一般病床352床、感染症病床14床、計366床</p> <p>[浪岡病院] 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金 病床確保料 30,368千円</p> <p>新型コロナウイルス感染症疑い患者を優先的に受け入れる協力医療機関として入院病床を確保し、自宅療養されている方のオンライン診療を行うとともに、感染防止対策を徹底し、より安全な医療提供体制の構築に取り組みます。また、定期的に通院している患者さんや体調のすぐれない方が、新型コロナウイルス感染の懸念から受診を控えることのないよう、かかりつけ医としてオンライン診療を推進していきます。</p> <p>(稼働病床数) 一般病床33床、感染症疑い患者専用病床1床、計34床</p>	1,702,988 (1,737,283)	市民病院

(単位：千円)

区分	主要事業名 [款項目等]	事業内容	R4事業費 (R3事業費)	部局名
拡充	ヒトパピローマウイルス感染症予防接種事業 [4・1・2]	子宮頸がんの原因となるヒトパピローマウイルス(HPV)の感染を防ぐため、定期接種としてHPVワクチンの予防接種を実施します。また、国の積極的な接種勧奨の差し控えにより接種機会を逃したかたに対して、公費による接種(キャッチアップ接種)を実施します。 [対象者] ・小学6年生から高校1年生に相当する年齢の女子 ・平成9年度生まれから平成17年度生まれの女子(キャッチアップ接種) [接種回数] 3回 [実施場所] 市内指定医療機関	172,115 (13,007)	保健部
継続	特定感染症検査等事業 [4・1・2]	特定感染症(HIV・性感染症・ウイルス性肝炎・風しん)の早期発見及びまん延防止のため、検査を行います。	10,630 (11,148)	保健部
継続	感染症予防事業 [4・1・2]	「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に基づき、インフルエンザや腸管出血性大腸菌感染症などの感染症の予防及びまん延の防止を図ります。	5,673 (5,735)	保健部
継続	結核予防事業 [4・1・2]	「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に基づき、結核の予防及びまん延の防止を図ります。	9,879 (10,377)	保健部
継続	麻疹・風しん予防接種事業 [4・1・2]	乳幼児の麻疹(はしか)及び風しん(三日はしか)の感染の予防、まん延の防止を図るため、指定医療機関において、通年で麻疹・風しんの予防接種を実施します。	37,700 (43,706)	保健部
第3項 地域医療の充実				
新規	共同経営・統合新病院整備検討事業負担金 [病院 収益的支出 1・1・3]	県立中央病院と青森市民病院のあり方について、青森県と本市において協議した結果、令和4年2月に「青森県と青森市の共同経営による統合病院を新築整備する」ことを基本方針とすることで合意したことから、検討課題について具体的かつ詳細な検討を行うため、病院運営等に精通した専門家(コンサル)からの助言等を受けるための業務委託を行います。 [委託費用] 4,000千円 [財源内訳] ・青森県(地域医療介護総合確保基金財源)2,000千円 ・青森県(県病院局)1,000千円 ・青森市(市民病院)1,000千円	1,000 (-)	市民病院
新規	浪岡病院利用促進事業 [病院 収益的支出 2・1・3]	新型コロナウイルス感染症の影響により、患者の受診控えや健康診断の延期など、外来患者及び入院患者が減少している状況の中、浪岡地区の医療、健康づくりの推進に向けて、浪岡病院及び浪岡振興部の職員等で構成する浪岡病院利用促進委員会を設置し、浪岡病院と浪岡振興部の連携強化を図るとともに、浪岡病院の利用促進対策を検討します。 [浪岡病院PR経費等] 200千円	200 (-)	市民病院
継続	地域外来・検査センター運営事業 [4・1・2]	青森市医師会のご協力のもと、発熱など新型コロナウイルス感染症を疑う患者を診察する「地域外来・検査センター」を引き続き開設し、市民誰もが毎日必要な診療・検査を受けることができる県内随一のPCR検査体制を運営します。また地域外来では、自宅療養者のかたへ電話診療又はオンライン診療を行います。	156,156 (169,990)	保健部

(単位：千円)

区分	主要事業名 [款項目等]	事業内容	R4事業費 (R3事業費)	部局名
継続	骨髄ドナー普及啓発助成事業 [4・1・1]	骨髄ドナー登録者の確保及び移植の促進を図るため、ドナーとなったかたが骨髄等を提供しやすい環境づくりを進めます。 [普及啓発] 市ホームページや関係団体との連携によるドナー登録の周知及び普及啓発 [助成対象及び助成内容] ・ドナー（ドナー休暇制度がない場合） 骨髄等の提供に要した日数×20千円 ・ドナー休暇導入事業所 ドナー休暇利用日数×10千円	640 (640)	保健部
継続	医師確保対策特別事業 [4・1・6]	青森県における深刻な医師不足を解消するため、県内医師の最大供給源である弘前大学医学部との連携を促進し、同大学医学部への本県人材の進学誘導及び県内定着並びに地域医療の確保を図ります。	7,566 (6,149)	保健部
継続	病院群輪番制病院事業 [4・1・6]	急病センター等からの重症患者搬送先である病院群輪番制病院において、休日・夜間における入院等を必要とする重症救急患者の医療を確保します。	21,715 (21,751)	保健部
第2節 高齢者福祉の充実				
第1項 地域包括ケア・生きがいづくりの推進				
継続	こころの縁側づくり事業 [介護 3・2・2]	【地域のつどい】 高齢者が住み慣れた地域で生きがいを持っていきいきと暮らせるよう、市社会福祉協議会と連携し、地区社会福祉協議会が開催するつどいの場づくりを支援します。 【まちなかいきいきサロン】 より多くの高齢者に介護予防活動に取り組んでいただけるよう、生活の中で気軽に立ち寄れるスーパー等で、地区に関わらず参加できる、市民団体と事業所によるつどいの場づくりを支援します。	9,485 (9,485)	福祉部
継続	地域ケア会議推進事業 [介護 3・1・3]	高齢者が地域で自立した生活を送るため、医療、介護、介護予防、住まい、生活支援について検討する地域ケア個別会議等を開催し、明らかとなった課題について地域ケア推進会議で検討することで、地域包括ケアの取組を進めます。 要支援者等の軽度の段階から、専門職が関与し、介護予防に向けた検討支援を行う、自立支援型の地域ケア個別会議を開催します。 [参集者] 理学療法士、作業療法士、栄養士、 地域包括支援センター、介護サービス事業者等	548 (320)	福祉部
継続	高齢者等見守り体制確保事業(連携) [介護 3・1・4]	警察、地域包括支援センター、民生委員・児童委員などの地域関係者及び民間事業者等と連携し、高齢者等を見守る体制の充実を図ります。	111 (111)	福祉部
継続	包括的・継続的ケアマネジメント支援事業 [介護 3・1・3]	地域包括支援センターにおいて、地域の医療機関を含めた関係機関との連携を進めながら、住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、在宅・施設を通じた包括的・継続的なケア体制の充実を図ります。	107,811 (107,711)	福祉部
継続	在宅医療・介護連携推進事業(連携) [介護 3・1・5]	高齢者が、自宅等の住み慣れた生活の場で自分らしい生活を続けられるよう、市医師会・歯科医師会・薬剤師会などの関係機関と連携し、在宅医療・介護を一体的に提供できる体制を構築します。	604 (605)	福祉部
拡充	認知症総合支援事業 [介護 3・1・7]	認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、認知症のかたや家族を支援するための体制づくりを進めます。 ・認知症サポーター等がチームを組んで、認知症のかたやその家族を支援するための仕組み(チームオレンジ)を構築します。 ・認知症に関する市民の理解を深めるため「認知症フォーラム」を開催します。	1,991 (1,243)	福祉部

区分	主要事業名 [款項目等]	事業内容	R4事業費 (R3事業費)	部局名
第2項 適正な介護サービスの提供				
継続	老人福祉施設整備 費補助金交付事務 [3・1・3]	青森市高齢者福祉・介護保険事業計画第8期計画に基づき、住み慣れた地域での生活を支えるための地域密着型サービスの施設整備に係る経費の一部を支援します。 [令和4年度 整備予定施設] ・認知症高齢者グループホーム 2施設 ・小規模な介護付きホーム 1施設 ・看護小規模多機能型居宅介護事業所 1施設 ・定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所 1施設	255,643 (36,339)	福祉部
継続	施設開設準備経費 補助金交付事務 [3・1・3]	市が必要と認める地域密着型サービス事業所の開設に当たり、事業者に対し開設準備経費補助金を交付することにより、開設時から安定した質の高いサービスを提供するための体制整備を支援します。	76,086 (15,102)	福祉部
継続	介護保険認定調査 事業 [介護 1・3・2]	第1号被保険者（65歳以上）や、第2号被保険者（40歳から64歳までの医療保険加入者）で加齢に伴う特定疾病者を対象に、介護保険サービスを必要とするかたの要介護認定申請の受付、認定調査、主治医意見書の作成依頼、介護認定審査会への判定依頼などを行い、審査・判定の上、認定結果を申請者に通知します。	141,355 (125,239)	福祉部
継続	介護サービス適正 実施指導事業 [介護 3・1・4]	要介護者等が真に必要とする過不足のないサービスが提供されるよう、多職種のアドバイザーによるケアプラン点検を実施するほか、生活援助の訪問介護回数が多いケアプランについて地域ケア会議（ケアプラン検証会議）で検討を行うなど、介護給付の適正化を図ります。	4,391 (4,336)	福祉部
第3節 障がい者福祉の充実				
第1項 障がいのあるかたの地域生活支援の充実				
継続	障害者相談支援事業 [3・1・2]	障がい者が地域で自立した生活ができるよう、市が委託する指定特定相談支援事業所において、障がいのあるかたやその家族等からの相談に応じ、障害福祉サービスの利用支援や情報提供、虐待防止や権利擁護のための必要な援助を行います。 ・青森市障がい者自立支援協議会から提出された「青森市における今後の障がい者に対する相談支援体制のあり方に関する提言」を受け、市が委託する相談支援事業所を中心とした5圏域毎の連携体制や基幹相談支援センター機能の整備について検討等を行い、相談支援体制の充実・強化を図ります。	31,864 (31,579)	福祉部
継続	障がい者に対する 理解を深めるための 啓発事業 [3・1・2] 【再掲】	障がい者等の生活や経験を知って、障がいについて正しく理解し、誰にでもあたたかく接する思いやりの心や、共に支え合って生きていく意識を育み、障がいに対する理解を深めるため、広く市民へのノーマライゼーション理念の普及啓発を行います。 ・障がいのあるかたの保育所等訪問の実施 ・新型コロナウイルス感染症による令和3年度未実施分を加え、当初計画の18か所から23か所へ増やして実施予定 ・小中学校への「福祉読本」の配付 ・「障がい者週間」におけるパネル展示、チラシ配布 ・ヘルプカード周知用のシールの配付 ・障がいのあるかたによる職員研修の実施	2,406 (2,511)	福祉部
継続	日常生活用具給付 事業 [3・1・2]	身体障がい者・知的障がい者・精神障がい者・難病患者等・障がい児のかたに対して、生活上の不便を解消し円滑に生活が送れるよう、日常生活用具を給付します。	87,610 (89,190)	福祉部

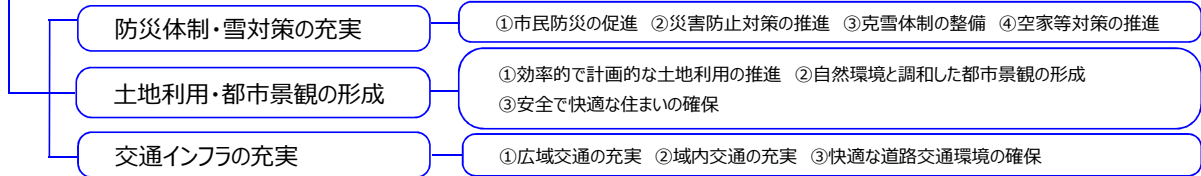
(単位：千円)

区分	主要事業名 [款項目等]	事業内容	R4事業費 (R3事業費)	部局名
継続	障がい福祉に関する相談事業 [3・1・2]	障がいのあるかた及びその家族に対し、 ・各種相談や障害福祉サービスの利用支援、必要な情報提供や助言、虐待防止や権利擁護のための必要な援助等を行う障害者相談支援事業を実施します。 ・身近で専門的な相談や支援等の療育指導を受けることができるよう、訪問や来所による各種の相談・指導等を行う障害児等療育支援事業を実施します。 ・精神科医、精神保健福祉士等の専門職が、こころの不安や悩みを抱えたかたや精神障がいのあるかた及びその家族等からの相談に応じる精神保健福祉相談事業を実施します。	34,211 (34,071)	福祉部 保健部
継続	生活支援のための障がい福祉事業 [3・1・2]	障がいのあるかた等に対し、 ・自宅、施設、病院において日常生活の支援を行う居宅サービス、生活介護、療養介護、短期入所事業を実施します。 ・身体機能や生活能力向上のために必要な訓練を行う自立訓練事業を実施します。 ・一般就労をする上で必要な知識や能力を向上させるための訓練等を行う就労移行支援・就労継続支援・就労定着支援事業を実施します。	6,354,230 (6,044,361)	福祉部
継続	障がい者虐待防止対策支援事業 [3・1・2]	「障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律」に基づき、青森市障がい者虐待防止センターを障がい者支援課に設け、通報、届出、相談等の業務を行います。	671 (669)	福祉部
第2項 障がいのあるかたの自立した生活の確保				
拡充	外出介護サービス事業 [3・1・2]	外出時において困難のある障がい者等に対して、公的機関や医療機関等へ赴くため、又は公的施策によって行われる研修、講座等出席のための外出の際に、ホームヘルパーを派遣し、外出の際の支援を行います。 これまでの、ヘルパー1人に対し1人の利用者への支援を行う「個別支援型」に加え、利用者が同一の目的地等へ移動する際にヘルパー1人で最大3人の利用者への支援ができる「グループ支援型」を実施し、利便性の向上による利用機会の増加を図ることで、障がいのある方の自立生活及び社会参加を進めます。	23,568 (22,576)	福祉部
拡充	障がいのある方の社会参加・交流推進事業 [3・1・2]	施設の老朽化により「青森市ふれあいの館」の機能を移転した青森市総合福祉センターにおいて、障がいのあるかたが誰でも気軽に利用し、気軽に相談や親睦を深めることができるよう、懇談・休養・交流の場を提供することにより、社会参加の推進と福祉の増進を図ります。 ・障がいのあるかたのサークル活動や研修活動等への場の提供 ・障がいのあるかた向けのパソコン教室や相談の実施 ・手話とふれあうため、手話と字幕による放送を受信できる装置を導入	6,279 (6,151)	福祉部
継続	手話通訳者養成研修事業 (連携) [3・1・2]	身体障がい者福祉や手話通訳者の役割等の知識と手話通訳に必要な手話語彙、手話表現技術等を習得した手話通訳者を養成します。	2,372 (2,372)	福祉部
継続	社会参加のための障がい者福祉事業 [3・1・2]	障がいのあるかた等の外出や社会参加を促進するため、行動援護、同行援護、外出介護サービスを実施するほか、手話通訳者・要約筆記者の派遣事業を行います。	29,022 (27,806)	福祉部

(単位：千円)

区分	主要事業名 [款項目等]	事業内容	R4事業費 (R3事業費)	部局名
継続	障がい者雇用促進事業 [5・1・1]	障がいのあるかたの雇用につながるよう、事業者に向けた助成金や必要な知識の取得、意識の向上を図るためのセミナーの開催等に取り組み、市内企業の障がい者雇用率の向上を図ります。 ・青森市障がい者短期職場実習事業等助成金 障がいのあるかたの短期職場実習（インターンシップなど）を実施した事業者への助成 ・障がい者雇用促進セミナー（3回/年） 障がいのあるかたを雇用する際に必要となる知識、課題解決方法、支援制度や新たなビジネス展開等を学ぶセミナー	641 (689)	経済部
第4節 暮らしを支える福祉の充実				
第1項 地域福祉の充実				
継続	福祉館改築事業 [3・1・5] 【再掲】	青森市ファシリティマネジメント推進基本方針に基づき、施設機能の集約化や周辺既存施設との複合化などによる公共施設の老朽化対策に取り組みます。 ・老朽化した福祉館の建て替えを進めます。 佃福祉館（新規・設計） ※御園町集会所と複合化 滝内福祉館（新規・設計） 造道福祉館（継続・設計） ※造道小学校、消防団第6分団第1班、3班機械器具置場と複合化 片岡福祉館（継続・改築） ※令和5年1月供用開始予定	205,237 (307,407)	福祉部
拡充	地域福祉計画推進事業 [3・1・1]	青森市地域福祉計画に基づき、地域住民が共に支え合い、助け合い、安心して生活できる地域づくりを推進します。 ・地域共助ネットワークの構築、地域内の支え合い体制の構築、地区の福祉やまちづくりに関する情報の集約、地域福祉の担い手の育成・確保等を行います。また、ボランティアポイント制度について、交換品のバスカードを青森市地域連携ICカード「AOPASS」の交通ポイントに変更します。	9,056 (9,508)	福祉部
継続	民生委員児童委員活動事業 [3・1・1]	地域福祉の担い手として地域福祉活動の中心的な役割を果たしている民生委員・児童委員、主任児童委員の活動経費を負担するとともに、活動に必要な知識の習得や資質向上のための研修を実施します。	57,283 (54,092)	福祉部
継続	ほのぼののコミュニティ21推進事業 [3・1・1]	一人暮らし高齢者など地域とのつながりが必要と認められる世帯を対象に、「ほのぼの交流協力員」（地域住民ボランティア）が、3人程度でグループを構成し、週1回程度の訪問による見守り活動を行います。	732 (814)	福祉部
第2項 生活困窮者の自立支援				
継続	生活困窮者自立支援事業 [3・1・1]	「生活困窮者自立支援法」に基づき、生活保護に至っていない生活困窮者に対し、自立のための相談支援および離職等により住宅を喪失しているかた（そのおそれのあるかた）に対し、給付金を支給するなどの支援を行います。	31,517 (37,092)	福祉部
継続	生活保護対策事業 [3・3・2]	「生活保護法」に基づき、その利用し得る資産、能力その他あらゆるものを活用してもなお生活に困窮するかたに対し、困窮の程度に応じて必要な保護を行うとともに、その自立を助長します。	12,666,237 (12,828,110)	福祉部
継続	生活保護適正実施管理事業 [3・3・1]	生活保護制度の円滑な運用と適正な実施を確保するため、訪問調査、扶養能力調査、資産調査及び面接相談を行います。	9,925 (9,923)	福祉部

第5章 つよい街



(単位：千円)

区分	主要事業名 [款項目等]	事業内容	R4事業費 (R3事業費)	部局名
第1節 防災体制・雪対策の充実				
第1項 市民防災の促進				
拡充	防災対策事業 [3・1・1]	青森県が公表した新たな津波浸水想定に基づき、令和3年度に更新した青森市津波ハザードマップを津波浸水想定区域内の世帯及び事業者に配布することで、住民等への津波防災の意識啓発を図るとともに、自主防災組織や町会などが行う防災訓練等を通して活用いただく場を広げます。 [配布対象] 津波浸水想定区域内の世帯、事業所 [配布部数] 約75,000部 [配布時期] 令和4年4月	21,021 (19,397)	総務部
継続	防災拠点機能整備事業 [3・1・1]	災害時における多様な災害事象に対処できる防災体制を整備するため、非常用の食糧の備蓄、生活必需物資、災害応急活動に必要とされる救助工具・照明器具等の防災資機材や、災害時に無料で通話可能な特設公衆の電話機を、用途に合わせて災害対策本部及び防災活動拠点施設（小学校等）等に整備します。	8,790 (11,088)	総務部
拡充	消防団員報酬等支給事務 [広域 5・2・1]	災害時には地域防災の中核として市民の安全を守るため活動する消防団員に対し支給する報酬等について、消防庁から基準額が示されたことから、青森市の報酬単価を国の基準額に沿って見直しを行います。 [主な見直し] 年額報酬 ・分団長 45,800円 → 50,500円 (+4,700円) ・班長 25,000円 → 37,000円 (+12,000円) ・団員 22,100円 → 36,500円 (+14,400円)	198,870 (177,851)	広域事務組合
拡充	消防団施設整備事業 [広域 5・2・2]	地域の防災活動拠点である消防団機械器具置場及びホース乾燥台について、老朽化による建替え等により、拠点施設の充実強化を図ります。 ・老朽化した海上工作分団第1・2班、第3班機械器具置場の複合化による建て替えをします。 海上工作分団機械器具置場（新規） 令和4年度：調査、設計 令和5年度：改築工事、旧施設解体	9,783 (36,400)	広域事務組合
継続	通信施設・設備等整備事業 [3・1・1]	全国瞬時警報システム（J-ALERT）や青森県防災情報ネットワークなど複数の通信設備により、平常時及び災害時において機能的かつ確実に情報の収集及び伝達ができる体制を確保します。	13,839 (14,379)	総務部
継続	自主防災活動促進事業（連携） [3・1・1]	いつでも起こりうる災害に備え、町（内）会を母体とした地域コミュニティ活動を活かした自主防災組織の結成・育成を推進します。	3,803 (3,816)	総務部
継続	防災訓練事業 [3・1・1]	市や防災関係機関と市民が相互に連携した実践的な総合防災訓練を実施し、災害時において市民一人ひとり、あるいは町（内）会が組織的に防災活動を実施できるよう、市民に対し防災意識の啓発及び防災知識の普及を図ります。	543 (543)	総務部

(単位：千円)

区分	主要事業名 [款項目等]	事業内容	R4事業費 (R3事業費)	部局名
第2項 災害防止対策の推進				
継続	民間建築物耐震診断・普及啓発事業 (ブロック塀等安全対策事業) [8・1・2]	地震等の災害時におけるブロック塀等の倒壊による被害を防止するため、安全対策等の普及・啓発活動を行います。また、地震の発生時等に倒壊のおそれがある通学路等に面したブロック塀等について、安全対策のため耐震改修等を実施する場合、その費用の一部を補助します。 [補助上限額] 12万円/件	1,200 (720)	都市整備部
継続	水路浚渫事業 [8・2・4]	台風などによる河川氾濫等の大規模な浸水被害を未然に防止するため、市が管理している河川について緊急的かつ集中的に浚渫(土砂等の撤去・処分、樹木伐採等)を実施します。 [令和4年度予定河川] (継続) 入内(にゆうない)川 (浚渫延長：約400m) 貴船(きふね)川 (浚渫延長：約250m) (新規) 浅虫(あさむし)川 (浚渫延長：約250m) 飛鳥(あすか)川 (浚渫延長：約80m)	16,000 (16,000)	都市整備部
継続	水防事業 [8・2・4]	台風や大雨による洪水等の水災を警戒し、防御及び軽減することにより、市民の生命や財産を守ります。	514 (4,135)	都市整備部
継続	宅地耐震化推進事業 [8・4・1]	東日本大震災、熊本地震、北海道胆振東部地震等による大規模盛土造成地の滑動崩落の発生を踏まえ、宅地の安全性の「見える化」や事前対策を図ります。 国が調査した大規模盛土造成地マップを基に、令和3年度に作成した宅地カルテから、第二次スクリーニングの優先度を評価します。	2,255 (2,374)	都市整備部
継続	ため池整備事業 [6・1・5] 【再掲】	県が行った「ため池一斉点検」の結果、大堤ため池において堤体の強度不足や漏水が見られたことから、堤体地盤の補強等整備を実施し、農業経営環境の安定と地域住民の安心・安全な生活環境の確保を図ります。 [整備施設] 大堤ため池(浪岡地区) 取水施設工	9,939 (4,970)	農林水産部
継続	公共下水道雨水対策施設整備事業 [下水道 資本的支出 1・1・1, 1・1・2]	市街地における浸水被害の軽減を図るため、公共下水道の機能確保に努めます。	66,000 (317,800)	水道部
継続	貴船川河川改修事業 [8・2・4]	二級河川貴船川において、洪水等の災害発生防止を図るとともに、河川環境の整備及び保全を図るため、河川改修を行います。	40,748 (50,104)	都市整備部
継続	急傾斜地崩壊防止対策事業 [8・1・1]	急傾斜地崩壊防止対策事業に負担金を支出し、急傾斜地崩壊危険箇所(高低差5m以上、傾斜角30度以上)の崩壊防止工事を行います。	8,000 (8,000)	都市整備部

区分	主要事業名 [款項目等]	事業内容	R4事業費 (R3事業費)	部局名
第3項 克雪体制の整備				
拡充	除排雪対策事業 [8・2・2]	<p>冬期間における道路交通の確保のため、除排雪事業実施計画に基づき、国、県、除排雪事業者及び町（内）会等との連携のもと、効果的・効率的な除排雪作業を実施します。</p> <p>[豪雪災害対策本部設置時における除排雪体制]</p> <ul style="list-style-type: none"> 「除排雪対策監」を配置し、パトロール班、雪に関する市民相談窓口、スノーレスキューを相互に連携させ、相談・要望を機動的に処理する体制を構築 除排雪事業者による除排雪作業に遅れが生じた場合は、周辺工区等の受託事業者等との連携及び市直営除雪車7台により、作業を支援する体制を整備 屋根雪処理が困難な世帯や通学路等歩道を確保するための応急対策に、市の職員で構成するスノーレスキュー隊を設置・派遣（体制強化のために新たに車両6台を配置） 	3,183,006 (3,180,927)	都市整備部
新規	豪雪地帯安全確保緊急対策事業 [8・2・2]	<p>除排雪の更なる効率化と安全確保を図るため、除排雪情報を管理する総合管理システムを整備するとともに、地域の共助による除排雪活動を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 現行の除排雪車運行管理等のシステムに、3Dマップ・ライブカメラによる道路状況把握や除排雪作業指令のデジタル化などの新たな機能を付加した統合システムを整備 除雪ボランティア活動団体へ貸出ししている除雪機を9台更新（購入） 除雪ボランティア活動団体の安全対策として、安全带・命綱20セット等の安全用具の貸出しや実地講習会の実施、アドバイザーによる活動支援 	72,858 (-)	都市整備部
継続	除雪オペレーター担い手育成支援事業 [8・2・2]	<p>冬期間の安全で安心な交通を確保するため、市の除排雪業務を請け負う事業者に対し、除排雪作業の担い手となる除雪オペレーター育成に係る車両系技能講習の受講料等の費用の一部を補助します。</p> <p>[補助率] 1/2（1人2万円・1社当たり5人を上限）</p>	900 (1,000)	都市整備部
新規	除排雪力向上連携ネットワーク形成事業 (連携) [8・2・2]	<p>豪雪災害時においても、青森圏域の連携市町村が市民生活の維持及び道路交通の確保ができるよう、連携して除排雪作業ができる体制の構築を目指し、連携市町村の除排雪力の向上や情報共有に資する取組を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 青森圏域の除排雪を担う者を対象に、運転技術や安全意識の向上を目的とした、除排雪オペレーター講習会の開催 	360 (-)	都市整備部
継続	流雪溝整備事業 [8・2・3]	<p>市民による雪の自主的処理を支援するため、河川水を利用した融流雪溝整備を計画的に進め、冬期間の快適な生活空間を創出します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 佃地区：融流雪溝整備工事（L=1,300m）、移設補償 [一部地域で暫定供用開始] 令和3年度 延長約4.9km、 令和4年度 延長約0.6km（予定） 篠田地区：融流雪溝整備工事（L=900m）、移設補償 北中野地区：融流雪溝整備工事（L=200m） 	478,986 (478,986)	都市整備部

(単位：千円)

区分	主要事業名 [款項目等]	事業内容	R4事業費 (R3事業費)	部局名
第4項 空家等対策の推進				
継続	放置危険空き家対策事業 [3・1・1]	市民の安全で安心な生活環境を保全するために、近隣住民等から管理不全な危険空家等に関する情報を受けた場合、関係部署と連携しながら現地調査を行うとともに、所有者調査を行い、当該所有者に対し適切な管理を指導し、管理不全な空家等の解消を図ります。	1,434 (1,437)	都市整備部
継続	青森市空き家・空き地バンク事業 [8・5・1]	空き家・空き地の利活用を通じて、健全な居住環境を維持することを目的とし、不動産市場に流通しにくい老朽化した空き家や空き地等についての情報を広く公開します。	200 (222)	都市整備部
第2節 土地利用・都市景観の形成				
第1項 効率的で計画的な土地利用の推進				
継続	青森操車場跡地周辺整備推進事業 [8・4・1] 【再掲】	青森操車場跡地利用計画に基づき、操車場跡地周辺の整備を進めます。 ・道路舗装工事、照明設備工事、トイレ整備工事 等	363,487 (795,869) 前年度予算 繰越分含む	都市整備部
継続	新町一丁目地区優良建築物等整備事業 [8・4・1]	老朽化した大規模小売店舗と飲食店舗、空地を共同化・集約化し、魅力的な商業施設と集合住宅による複合施設・駐車場を一体的・効率的に整備する事業を支援します。 [事業期間] 令和元年度～令和4年度 社会資本整備総合交付金を活用：補助率1/2	539,800 (246,800)	都市整備部
継続	中新町山手地区第一種市街地再開発事業 [8・4・1]	老朽化した中小小売店舗や飲食店舗、事務所等を共同化・集約化し、土地利用の高度化を図ることにより、魅力的な商業空間の形成と事務所やホテル、集合住宅を整備する事業を支援します。 [事業期間] 令和元年度～令和5年度 社会資本整備総合交付金を活用：補助率1/2	430,100 (461,200)	都市整備部
第2項 自然環境と調和した都市景観の形成				
継続	パートナーシップ花いっぱい事業(連携) [8・6・1]	緑化普及活動を行う団体へ花苗等の支給をするなど、市民・事業者・行政のパートナーシップのもと花いっぱいのまちづくりを推進します。	2,358 (2,299)	都市整備部
継続	景観形成推進事業 [2・1・4]	市が行う大規模な公共事業等について景観審議会で審議するとともに、景観形成に関する普及啓発を行うなど、自然環境と調和した良好な都市景観の形成に取り組みます。	543 (335)	都市整備部
継続	屋外広告物関係事業 [2・1・4]	「屋外広告物法」及び「青森市屋外広告物条例」に基づき、屋外広告物許可関係業務、屋外広告業登録・届出関係業務及び屋外広告物講習会を行います。	279 (339)	都市整備部
第3項 安全で快適な住まいの確保				
継続	建築指導・相談事務 [8・1・2]	「建築基準法」に基づき建築物を建築する前に確認申請又は許可申請等を建築主事又は特定行政庁に行い、確認・届出・許可や認定等を受けてから着工する必要があります。この申請が建築基準関係規定に適合しているかを審査・指導しています。	1,017 (1,019)	都市整備部
継続	屋根雪処理施設設置支援事業 [8・1・2]	市民等による自主的な雪処理を支援するため、既存の建物の屋根に融雪装置を設置する際や、勾配屋根を無落雪屋根に改修する際の資金を金融機関から借り入れた場合、その利子を市が負担します。	128 (141)	都市整備部

(単位：千円)

区分	主要事業名 [款項目等]	事業内容	R4事業費 (R3事業費)	部局名
継続	小柳第一団地建替事業 [8・5・2]	老朽化が著しい市営住宅小柳第一団地を建替えにより整備します。 整備に当たっては、隣接する県営住宅小柳団地の建替事業と連携しながら事業を進めます。	573,141 (537,118)	都市整備部
第3節 交通インフラの充実				
第1項 広域交通の充実				
継続	東北縦貫道八戸線建設促進期成同盟会事業 [8・1・1]	東北縦貫自動車道八戸線（青森市～八戸市）の沿線等の11市町によって設立された期成同盟会において、地域間交流の促進に向けた広域道路ネットワークの形成に向け、同路線の整備促進に取り組みます。	102 (102)	都市整備部
継続	青い森鉄道線利活用推進事業 [8・4・1]	青い森鉄道株式会社や県、沿線市町と連携し、青い森鉄道線の利活用の推進を図ります。	175 (183)	都市整備部
継続	青森空港振興・国際化事業 [2・1・4] 【再掲】	青森空港発着の国内線及び国際線の利用促進を図るため、「青森空港振興会議（事務局：青森市）」及び「青森空港国際化促進協議会」に参画し、普及啓発活動を行います。	7,400 (7,400)	経済部
継続	青森港国際クルーズターミナル整備事業 [8・3・1] 【再掲】	青森県が青森港新中央埠頭に整備した「青森港国際クルーズターミナル」の事業費の一部を負担します。	3,079 (3,131)	経済部
第2項 域内交通の充実				
新規	民間バス事業者支援緊急対策事業 [8・4・1] 【再掲】	市内観光事業者に対して、事業継続に必要な経費について支援します。 [対象業種] 民間バス事業者 [助成内容] 上限200万円 (所有車両台数に応じた額) [受付期間] 令和4年4月中旬（予定）	12,712 (-)	都市整備部
新規	タクシー事業者等支援緊急対策事業 [8・4・1] 【再掲】	市内観光事業者に対して、事業継続に必要な経費について支援します。 [対象業種] タクシー・運転代行・レンタカー事業者 [助成内容] 上限100万円、下限10万円 (所有車両台数に応じた額) [受付期間] 令和4年4月中旬（予定）	26,635 (-)	都市整備部
継続	青森駅周辺整備推進事業 [8・4・1]	青森駅周辺整備の推進を図るため、JR東日本等の関係機関と連携しながら、西口駅前広場の整備を進めるとともに、駅ビル内自由通路の設計を行います。 ・西口駅前広場の整備（令和4年度供用開始予定） バス乗降場（3台） タクシー乗降場（3台） 一般車駐車場（30台） 自転車駐輪場（493台） バリアフリー対応トイレ（1棟） ・駅ビル内自由通路の設計	554,072 (1,596,490) 前年度3月 補正分含む	都市整備部

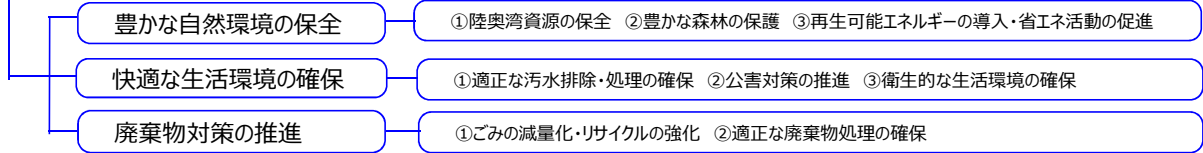
(単位：千円)

区分	主要事業名 [款項目等]	事業内容	R4事業費 (R3事業費)	部局名
継続	浅虫温泉駅バリアフリー整備事業 [8・4・1]	浅虫地域の住民はもとより、浅虫温泉を訪れる高齢者や観光客など、誰もが安心して駅を利用できる環境を整備します。 ・ 駅施設におけるバリアフリー設備（エレベーター）の設置について、施設を所有する青森県とともに工事に着手します。	73,839 (19,864)	都市整備部
新規	バスロケーションシステム導入事業 [自動車 収益的支出 1・1・9]	バス利用者の利便性向上を図るため、スマートフォンやタブレット等を使用して乗車予定のバスの位置や遅延などの運行状況等がリアルタイムで把握できるバスロケーションシステムを導入します。 [サービス開始時期（予定）] 令和4年12月 試験運用 令和5年 3月 本格運用	4,533 (-)	交通部
継続	公共交通円滑化促進事業 [8・4・1] 【再掲】	新青森駅と青森駅などの交通拠点や主な観光施設を結ぶ二次交通として青森市シャトル・ルートバスを運行します。 ・ 通年運行の運行便数の見直し 1日9便運行とします。 ・ 通年運行の運行ダイヤの見直し 新幹線やフェリーとの接続を考慮し、利用者の多い時間帯に合わせてダイヤを見直します。	12,147 (12,707)	都市整備部
継続	青い森鉄道線利活用推進事業 [8・4・1] 【再掲】	青い森鉄道株式会社や県、沿線市町と連携し、青い森鉄道線の利活用の推進を図っていきます。	175 (183)	都市整備部
第3項 快適な道路交通環境の確保				
継続	道路整備事業 [8・2・3]	生活道路の舗装や側溝の改修・新設工事を実施し、道路機能の確保と生活環境の向上を図ります。 ・ 側溝整備 約2,500m ・ 道路舗装整備 約3,500㎡	177,000 (177,000)	都市整備部
継続	都市計画道路整備に関する事業 [8・2・3, 8・4・2]	交通の円滑化を図るため、都市計画道路を整備します。 ・ 3・2・2号内環状線（浜田）街路整備 浜田小学校付近において、都市内交通の円滑化を図り、歩行者・自転車の交通安全を確保するとともに、本市の道路ネットワーク網を構築するため、当該路線を整備します。 ・ 油川新城線（3・4・16）道路整備 青森港方面から国道7号方面への交通の分散化を図るとともに、本市の道路ネットワーク網を構築するため、当該路線を整備します。 ・ 桑原29号線（3・2・2）道路整備 自由ヶ丘、浜館地区の交通アクセス向上を図るとともに、本市の道路ネットワーク網を構築するため、当該路線を整備します。 ・ 3・5・4号堤町通り浜田線（奥野）街路整備 奥野三丁目付近から奥野四丁目付近までの交通円滑化を図り、歩行者・自転車の交通安全を確保するとともに、本市の道路ネットワーク網を構築するため、県が整備する当該路線について、事業費の一部を負担します。 ・ 3・4・2号西滝新城線（新城1）街路整備 新青森駅周辺の交通の円滑化を図り、歩行者・自転車の交通安全を確保するとともに、本市の道路ネットワーク網を構築するため、県が整備する当該路線について、事業費の一部を負担します。	298,832 (333,065)	都市整備部

(単位：千円)

区分	主要事業名 [款項目等]	事業内容	R4事業費 (R3事業費)	部局名
継続	路面下空洞調査事業 [8・2・2]	道路施設の老朽化等による陥没事故を未然に防ぐため、計画的に路面下空洞調査を実施します。 ・緊急輸送路及び医療機関・避難所を繋ぐ市街地幹線を中心とした路面下空洞調査	4,977 (5,000)	都市整備部
継続	道路ストック修繕事業 [8・2・2]	道路ストック総点検の結果を基に、道路舗装、照明灯などの修繕工事を計画的に実施します。 ・舗装補修工事 高田空港線、浅井野脇線、石江沖館1号線 ・道路付属物補修工事 道路照明灯 3基 ・大型カルバート（旭町通り）補修詳細設計	73,740 (61,600)	都市整備部
継続	道路施設等維持管理事業 [8・2・2]	道路施設等に設置された融雪設備及び排水施設等の機能を維持し、道路環境の保全を図ります。	286,365 (292,561)	都市整備部

第6章 かがやく街



(単位：千円)

区分	主要事業名 [款項目等]	事業内容	R4事業費 (R3事業費)	部局名
第1節 豊かな自然環境の保全				
第1項 陸奥湾資源の保全				
拡充	むつ湾広域連携事業 (連携) [2・1・4] 【再掲】	陸奥湾沿岸8市町村と関係団体で構成する「むつ湾広域連携協議会」において、環境分野・産業分野・観光分野に関する取組を実施します。 ・むつ湾を守るポスターコンクール 沿岸市町村中学生を対象に募集を行い、優秀作品は次年度のむつ湾フォーラム会場へ展示のほか、フォーラムポスターへ活用 ・むつONEリレーウォーク 陸奥湾の3つの半島をコースでつなぎ、沿岸市町村をリレーする陸奥湾一周のウォーキングイベント 「むつONEリレーウォーク」の開催(6月予定) ・むつ湾サイクルロゲイニング むつ湾一周サイクリングコースを走破するイベントの開催(9月予定)	4,720 (2,552)	企画部 環境部 経済部
継続	漁場環境保全事業 [6・3・2]	閉鎖水域である陸奥湾及び沿岸部の自然環境の維持・保全を図るため、海岸漂着物の回収・処理を行います。	6,721 (6,789)	農林水産部
継続	むつ湾環境保全活動促進事業 (連携) [4・1・3]	環境保全意識を高めるための「むつ湾週間」を実施するとともに、陸奥湾沿岸市町村や関係団体と連携し、陸奥湾の良好な水質環境の維持のため、市民の保全意識を高めます。 ・各団体による清掃活動 ・浅虫及び油川地区の海岸漂着物調査	616 (445)	環境部
第2項 豊かな森林の保護				
継続	農作物鳥獣被害対策事業 [6・1・3] 【再掲】	「青森市鳥獣被害防止計画」を作成し、各関係機関と連携を図りながら、鳥獣による農作物被害対策に取り組みます。 また、「青森市鳥獣被害防止協議会」を設立するとともに、鳥獣被害対策の実践的活動を担う「青森市鳥獣被害対策実施隊」を設置し、パトロール活動や追払い活動、生息・被害調査等を行い、地域と連携した更なる鳥獣対策の推進を図ります。 ・農家による鳥獣の追払いに対する支援 スターターピストル(4丁)及び電動ガン(6丁)の貸出 ・市職員による鳥獣の追払い 電動ガン(2丁)による追払いの実施(市内全域) ・青森市鳥獣被害対策実施隊による活動 パトロール活動、生息・被害調査等の実施 ・ニホンザル生息状況調査の委託	5,118 (3,377)	農林水産部
継続	森林経営管理事業 [6・2・2] 【再掲】	森林の適切な経営や管理を図るため、森林経営管理法に基づき、森林所有者に対する経営管理意向調査の実施や森林の経営管理権集積計画に基づく森林管理を行います。 ・経営管理意向調査の実施(令和2年度から) ・経営管理権集積計画の作成(令和3年度から) ・経営管理権集積計画に基づく森林管理(令和4年度から)	8,871 (5,468)	農林水産部

(単位：千円)

区分	主要事業名 [款項目等]	事業内容	R4事業費 (R3事業費)	部局名
継続	八甲田地区自然環境保全事業 [7・1・4]	国、県、関係市町村及び八甲田地域の事業者等が一般社団法人十和田湖国立公園協会へ負担金を拠出し、国立公園内の各園地の散乱ごみや事業系ごみの収集を行います。	2,284 (2,284)	経済部
拡充	森と湖に親しむ集い事業 (連携) [8・1・1]	市内の小学生を対象に、森林の水源涵養やダム湖の貯水機能といった「森と湖」が担う役割について、さまざまな体験を通じて学習する機会を提供します。青森圏域連携中枢都市圏事業に位置付け、各町村でも実施します。	197 (202)	都市整備部
継続	眺望山・梵珠山自然休養林保護管理事業 [6・2・2]	眺望山・梵珠山自然休養林の利用促進を図るため、普及啓発活動や環境美化活動等を行っている眺望山・梵珠山自然休養林保護管理協議会を支援し、自然環境の保全及び利用環境の向上を図ります。	74 (74)	農林水産部
第3項 再生可能エネルギーの導入・省エネ活動の促進				
継続	協働による環境教育・環境学習推進事業 (連携) [4・1・3]	市民を対象とした地球温暖化に関する学習機会の提供、地球温暖化への意識醸成に関する業務や地球温暖化防止活動推進員（エコサポーター）の研修を行うとともに、CO ₂ 排出削減行動を推進する業務をNP0などの市民団体と連携して実施します。 また、東青地域5市町村で連携して作成した共通の環境教育ツール「むつ湾かるた」を活用して保育園や幼稚園において幼児向け環境教育を実施します。	4,332 (4,332)	環境部
継続	CO ₂ 削減行動推進事業 [4・1・3]	省エネ等のCO ₂ 削減行動に継続的に取り組んでいる市内の事業所や町会、学校等を表彰し、その活動を広く市民にPRします。 また、環境省の補助金を活用し、市民へ自発的な地球温暖化対策への取組を促すため、脱炭素型の行動変容やライフスタイルの選択を促す取組を紹介しします。	4,897 (3,476)	環境部
第2節 快適な生活環境の確保				
第1項 適正な污水排除・処理の確保				
継続	上水道施設整備事業 [水道 資本的支出 1・1・1,1・1・ 2,1・1・3]	安全・安心な水を安定的に供給するため、老朽化した浄水場の設備及び配水管等の更新を計画的に進めます。 [主な建設改良事業] ・堤川浄水場取水ゲート設備更新事業 安全・安心な水を安定的に供給するため、老朽化した堤川浄水場取水ゲートの機械・電気設備を2か年で更新します。	2,263,772 (2,939,839)	水道部
継続	公共下水道汚水処理施設整備事業 [下水道 資本的支出 1・1・1,1・ 1・2,1・1・3]	「快適な生活環境の確保」、陸奥湾などの「公共用水域の水質保全」等を目的として、公共下水道の整備を計画的に進めると共に、既存処理施設の効果的・効率的な更新に努めます。 [主な建設改良事業] ・蜷貝ポンプ場汚水沈砂池設備改築機械工事 公共下水道汚水処理施設の長寿命化を図るため、老朽化した蜷貝ポンプ場の沈砂池設備を改築します。	885,333 (657,451)	水道部 浪岡振興部
新規	農業集落排水処理施設整備事業 [下水道 収益的支出 1・1・6]	「快適な生活環境の確保」、農業用水路などの「公共用水域の水質保全」等を目的として、農業集落排水処理施設の効果的・効率的な更新に努めます。 [主な維持管理事業] ・維持管理適正化計画策定業務委託 農業集落排水処理施設の効率的な運営を目的とし、改築時のダウンサイジングや公共下水道への接続等を検討し、維持管理適正化計画を策定します。	21,100 (-)	水道部

(単位：千円)

区分	主要事業名 [款項目等]	事業内容	R4事業費 (R3事業費)	部局名
継続	合併処理浄化槽設置促進事業 [4・1・3]	下水道などが整備されていない地域においても快適な生活ができるよう、一定の条件のもと、汲み取りトイレや単独処理浄化槽から合併処理浄化槽に転換設置する費用の一部を補助することで、生活環境の改善及び公衆衛生の向上に努めます。	17,942 (17,942)	環境部
継続	未水洗化家屋啓発事業（公共下水道） [下水道 収益的支出 1・1・4]	水洗化促進のため、下水道整備区域内の未水洗化家屋に対し、チラシ配布、戸別訪問などを行い、水洗化について啓発するとともに、未水洗化の理由等を調査します。また、あおりウォーターフェア開催時には、排水設備工事に関することなど下水道に関する相談受付をし、水洗化のPR活動を行います。	62 (62)	水道部
第2項 公害対策の推進				
継続	騒音・振動・水質調査等公害監視事業 [4・1・5]	大気環境・公共用水域の水質環境・騒音等の常時監視を行うとともに、工場などへの立入調査により、大気・水質等の排出基準に基づき必要な指導を行い、公害防止に努めます。	54,500 (53,839)	環境部
継続	公害苦情処理事業 [4・1・5]	市民から寄せられた公害苦情相談に基づき、現地調査や測定を実施し、原因者に対して改善に向けた指導・助言等を行います。	293 (196)	環境部
継続	地盤沈下防止対策事業 [4・1・5]	地盤沈下が発生するおそれのある地域を指定地域として定め、その地域内の地下水採取を規制しています。また、地盤沈下水準測量を実施しています。（3年に1回実施）	15,639 (40)	環境部
第3項 衛生的な生活環境の確保				
継続	青森市斎場建替事業 [4・3・1]	老朽化した青森市斎場の建て替えに向けて、整備・運営する事業者の選定準備を進めます。 新斎場の整備に当たっては、遺族や会葬者の心情、プライバシーに配慮し、動線の集中を避けることができる火葬、告別室、収骨室及び遺族控室のユニット化について検討します。 [現在の施設概要] 供用開始：昭和47年（49年経過） 構造：鉄筋コンクリート造平家建（一部2階建） 主な施設：遺族控室4室、待合ホール、斎場ホール、 （設備） 収骨室2室 火葬炉：人体7基、胎児1基、動物1基	24,952 (29,392)	市民部
継続	霊園・墓園管理運営事業 [4・4・1]	三内霊園、月見野霊園、八甲田霊園、浪岡墓園の適切な管理運営を図り、利用環境の維持に努めます。	58,918 (58,849)	市民部
継続	食品衛生管理事業 [4・1・1]	市民や食品関係事業者等に対する講習会などを通じて、食品に関する衛生知識の普及・向上を図るとともに、食品関係事業者の自主的な衛生知識普及活動を支援します。また、効果的な食品衛生監視を実施するため、次年度以降の食品衛生監視指導計画を策定します。	268 (289)	保健部
継続	食品関係衛生監視事業 [4・1・1]	市内食品関係事業者等に対して、定期的に施設への立入調査を実施するなどし、衛生状態の確認・指導を行います。監視の結果、違反を発見した場合、営業改善命令や営業停止などの行政処分を行う場合があります。	293 (209)	保健部
継続	犬・猫等引取収容事業 [4・1・2]	犬・猫の飼い主から当該犬・猫の引取りを求められ、やむをえない場合や、所有者不明の犬・猫の引取りを拾得者等から求められた場合、引取りを行います。また、市民から傷病動物（所有者不明のペット等）の情報が寄せられた場合、その収容を行います。	16,415 (15,180)	保健部

(単位：千円)

区分	主要事業名 [款項目等]	事業内容	R4事業費 (R3事業費)	部局名
継続	狂犬病予防対策事業 [4・1・2]	飼い犬の登録を啓発・促進し、狂犬病予防と野犬発生防止に努めます。 飼い主の便宜を図るため、春と秋に、市内各所に犬登録受付及び狂犬病予防注射実施のための会場を設置します。 また、狂犬病予防注射の徹底を図るため、飼い主に啓発ハガキを送付するとともに、予防注射実施者には予防注射済票を交付します。	3,955 (4,098)	保健部
第3節 廃棄物対策の推進				
第1項 ごみの減量化・リサイクルの強化				
継続	分別収集推進事業 [4・2・1]	循環型社会の構築を図るため、資源ごみを分別収集し、リサイクルするための中間処理を行います。回収された資源物は、売却あるいは再商品化事業者に引き渡し、限りある資源を有効に活用します。	416,920 (412,127)	環境部
継続	有価資源回収団体活動奨励事業 [4・2・1]	資源の再利用等を促進する市民運動を育成するとともに、ごみの減量を推進することを目的に、市に届け出ている団体が集団回収を実施した場合、回収量に応じて奨励金を交付します。	17,150 (17,097)	環境部
継続	ごみ問題対策・市民啓発事業 [4・2・1]	ごみ出しマナーの向上を図るとともに、ごみの減量化・リサイクルを進めます。	13,975 (13,891)	環境部
継続	生ごみリサイクル推進事業 [4・2・1]	家庭から排出される生ごみを減量・堆肥化する処理機等を購入するかたに対し、購入費の一部を助成することにより、処理機の普及を促し、生ごみの排出量の減量化を図ります。 また、助成対象者に対するアンケート調査を行い、結果を公表することで市民の生ごみ処理機購入のきっかけを作り、生ごみ減量に対する意識高揚を図ります。	85 (147)	環境部
第2項 適正な廃棄物処理の確保				
継続	不法投棄防止対策事業（一般廃棄物） [4・2・1]	一般廃棄物の不法投棄防止対策として、市職員による山間部等の監視パトロール、監視カメラや警告看板の設置などを行います。 通報・パトロールにより不法投棄等が発見された場合は、現地調査を実施し、必要に応じた指導等の対応により、現場の原状回復に努めます。	2,684 (3,063)	環境部
継続	清掃工場運営管理事業（施設運営） [4・2・1]	一般廃棄物を処理するため、青森市清掃工場の効率的な運営・維持管理を行います。	414,900 (402,215)	環境部
継続	産業廃棄物適正処理指導事業 [4・2・1]	産業廃棄物の適正な処理を確保するため、処理業者や排出事業者のほか、最終処分場や焼却施設などに対して立入検査を実施し、法に規定する処理基準を遵守するよう指導します。	4,389 (4,007)	環境部
継続	不法投棄防止対策事業（産業廃棄物） [4・2・1]	産業廃棄物の不法投棄防止対策として、市職員による山間部等の監視パトロール、監視カメラや警告看板の設置などを行います。 特に建築物の解体等に伴い発生する建設系廃棄物の不適正処理の対策として、建設資材廃棄物の引渡完了に関する報告や、産業廃棄物を一定規模以上の保管場所で保管する場合の届出を受けています。 通報・パトロールにより不法投棄等が発見された場合は、現地調査を実施し、必要に応じた指導等の対応により、現場の原状回復に努めます。	2,331 (2,688)	環境部

推進体制

- 1 行財政改革の推進
- 2 人材育成の推進
- 3 持続可能な財政運営
- 4 市民ニーズの把握と分かりやすい情報提供

(単位：千円)

区分	主要事業名 [款項目等]	事業内容	R4事業費 (R3事業費)	部局名
1 行財政改革の推進				
新規	窓口キャッシュレス決済環境整備推進事業 [2・1・1]	市民課窓口等での住民票の写しや税証明等の手数料について、デジタル社会や新しい生活様式へ対応するとともに、市民サービスの向上を図るため、キャッシュレス決済で支払える環境を整備します。 [導入窓口] 市民課（駅前・浪岡）、各情報コーナー・支所計15か所 [サービス開始時期] 令和4年12月（予定）	5,867 (-)	会計機関
新規	自治体DX推進事業 [2・1・1]	国が示す「自治体DX推進計画」において、特に国民の利便性向上に資するものとして、子育て・介護関係の一部手続については、原則、全自治体で令和4年度末までにオンラインでの手続を可能にするとの方針が示されたことから、必要となるシステムの整備を行います。 また、令和7年度末までを目標とした国の定める標準仕様に準拠した情報システムへの移行においては、標準仕様に合わせた業務手順の見直しが必要であることから、業務フロー作成支援サービスを導入し、AI・RPAの導入検討などICTを活用したBPRの推進を図ります。	19,036 (-)	総務部
継続	テレワークシステム運営事業 [2・1・1]	新型コロナウイルス感染症の予防対策や「新しい生活様式」等への対応として、市職員が行う在宅勤務（テレワーク）を効率的・効果的に実施するため、メールや全庁ファイルサーバ、電子決裁等を使用できるようにするシステムの構築及び保守・運用を行います。 [対応ライセンス数] 150ライセンス [使用できるシステム等] グループウェア、全庁ファイルサーバ、Microsoft Office、内部情報システム、Web会議	23,317 (26,703)	総務部
拡充	会計事務 [2・1・1]	各種業務にRPA（ロボティック プロセス オートメーション：ソフトウェアによる業務自動化）を導入することで、職員の負担を軽減し、業務改善を図ります。	16,409 (21,758)	会計機関
継続	市税課税事務 [2・2・1]	[RPA導入業務] ・決算書作成支援業務（拡充） ・軽自動車税賦課に係る台帳登録入力業務 ・国民健康保険の高額療養費申請書出力業務	63,698 (62,542)	税務部
継続	高額療養費支給関係事務 [国保 1・1・1]		4,731 (6,023)	税務部
継続	コンビニ交付システム運用管理事務 [2・1・1, 2・3・1]	全国のコンビニエンスストア（以下、「コンビニ」と記載）等でマイナンバーカードを使用して市役所の窓口営業時間外にも住民票等の各種証明書を取得できるコンビニ交付サービスを提供します。	26,536 (30,930)	総務部 市民部
2 人材育成の推進				
新規	地域活性化起業人制度活用事業 [2・1・1] 【再掲】	地域活性化起業人制度（総務省・企業人材派遣制度）を活用し、民間企業の社員を受け入れ、企業の有するノウハウや専門的な知識等を生かしながら、本市独自の魅力や価値の向上につなげる取組や本市職員の人材育成を推進します。 ・主に観光誘客を促進するための業務に従事する地域活性化起業人を1人配置	5,600 (-)	総務部

(単位：千円)

区分	主要事業名 [款項目等]	事業内容	R4事業費 (R3事業費)	部局名
拡充	職員採用試験に係る事務 [2・1・1]	職員採用試験を実施し、必要な人材を確保します。 ・首都圏等からのU・Iターンによる人材のさらなる確保等を目指し、第一次試験を東京都内でも実施します。	3,328 (3,496)	総務部
継続	職員表彰に関する事務 [2・1・1]	多くの職員のやる気を引き出し、さらに意欲的に仕事に取り組むきっかけにするため、日常業務の中で他の職員の模範となる行いをした職員や業務改善又は市民サービスの向上に資する取組などの業務上特別顕著な功績があった職員を表彰します。	156 (156)	総務部
3 持続可能な財政運営				
拡充	納付促進対策事業 [2・2・2, 国保 1・2・1, 水道 収 益的支出 1・1・ 7]	コンビニエンスストアやスマートフォンを利用した市税、水道料金・下水道使用料等の納付ができるサービスを提供し、納付しやすい環境づくりに取り組みます。 [サービス開始時期] ・平成31年4月 市税のインターネットバンキングによる納付 ・令和2年4月 市税のクレジットカード決済機能による納付 ・令和4年4月 市税、水道料金・下水道使用料等の電子マネー決済機能による納付(予定)	32,804 (29,453)	税務部 水道部
継続	まちづくり寄附制度推進事業 [2・1・1] 【再掲】	寄附によるまちづくりへの参画が実感できる制度として「青森市ふるさと応援寄附制度」(ふるさと納税)を推進します。 ポータルサイト「ふるさとチョイス」「さとふる」「楽天」「ふるなび」「ANA」の5つのサイトから寄附の申込みができます。	652,768 (294,284)	市民部
4 市民ニーズの把握と分かりやすい情報提供				
新規	SNS等情報発信事業 [2・1・2]	YouTubeを積極的に活用し、本市ならではの魅力を発信するとともに、市政に関する情報を届ける広報番組を作成します。	6,493 (-)	企画部
継続	あおもりタウンミーティング事業 [2・1・2]	市民ニーズや地域の課題を把握し、市政運営の参考とするとともに、地域の個性を活かしたまちづくりを推進するため、37地区連合町会及び5地域協議会(青森地区)並びに浪岡町内会連合会を対象に、「あおもりタウンミーティング」を開催します。 [開催概要] ・開催時間 1時間30分程度 ・開催時間帯 各団体が希望する時間帯 ・開催場所 各団体が希望する場所(原則無料施設とする) ・テーマ 各団体が希望するテーマ	164 (164)	企画部
その他				
拡充	参議院議員選挙事業 [2・4・5]	有権者が投票する際の更なる利便性向上を図るため、参議院議員通常選挙から従来の期日前投票所3か所(大学を除く)に加えて市内の東西2か所に期日前投票所を増設します。	108,188 (0)	選挙管理委員会事務局
拡充	市議会議員選挙事業 [2・4・3]	[期日前投票所] 従来：アウガ、浪岡庁舎、イオン青森店 増設：ラ・セラ東バイパスショッピングセンター、マエダガーラモール店(予定)	199,892 (0)	選挙管理委員会事務局

令和4年度 青森市当初予算（案）

主要事業一覧

■作成年月 令和4年2月

■お問合せ先 青森市企画部 企画調整課

〒030-8555 青森県青森市中央一丁目22番5号

電話番号 017-734-5168 FAX 017-734-5129
